

取扱説明書（保証書付き）

RORO

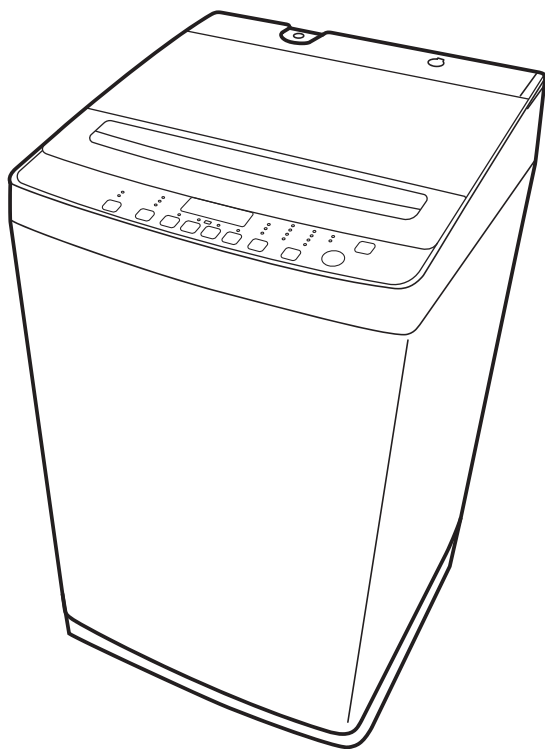
全自動電機洗濯機 家庭用

品番 YWM-TV70L

お買い上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書」(保証書付き)をよくお読みの上正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。特に1~4ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other countries.



取扱説明書(保証書付き)・本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の()内の記号が色記号です。

もくじ

ご使用の前に	安全上のご注意	1	
	使用上のお願い	4	
	洗濯の流れ	5	
	各部の名称	本体 付属品 別売品(サービス部品扱い) 6	
		操作パネル部 7	
	ふろ水の準備	ふろ水(残り湯)を使う 9	
	ご使用の前のご注意	ふたロック チャイルドロック 10	
	洗濯物の準備と確認	洗濯物の準備 洗濯物の重さの目安	11
		洗濯できるもの・できないもの	11
	洗濯コースの内容	13	
洗剤・柔軟剤などの投入	洗剤・柔軟剤・漂白剤・粉石けんの投入について	15	
	洗剤などをいれるタイミング 使用量の目安	16	
洗濯のしかた	コースについて	標準・スピード・つけおき・パワフルコース 17	
		お好みコース 運転内容の変更 18	
		毛布コース・ドライコース 19	
	いろいろな設定	洗濯終了時間を予約する ふろ水の設定	21
		洗濯~風乾燥までを自動でする	23
便利な使い方	運転内容の変更(単独の設定)	24	
	のり付け 終了時の電子音の設定	25	
お手入れ	槽乾燥 槽洗浄	26	
	本体・槽のお手入れ	本体・槽の清掃 洗剤投入ケース 27	
	各部のお手入れ	糸くずフィルターの清掃 給水口の清掃	28
		ふろ水吸水フィルター・ホース	29
据え付け	もしもの場合	29	
	据え付けについて	設置場所 30	
		排水ホースの付け替えと底カバーの取付 31	
		水平を確認する 33	
		給水ホースの接続 33	
必要なとき	アース 電源 試運転について	34	
	故障かな?!と思ったら	35	
	こんな表示がでたときは	37	
	仕様	37	
	長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	38	
修理サービスについて	38		
保証書	裏表紙		

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



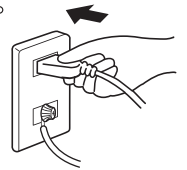
動かない・煙が出た・変な臭いや音があるなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐ販売店に点検・修理を依頼する

感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。



定格15 A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う。電源プラグは根元まで確実に差し込む

火災・感電の原因となります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

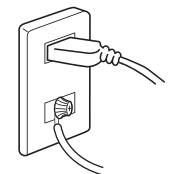
感電・けがをする原因となります。



アースを取り付ける

必ず電気工事店やお買い上げの販売店に依頼してください。工事費は本体価格には含まれません。

故障や漏電のときに感電する原因となります。



定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る

ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。



回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない

完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。けがの原因となります。



特にお子さまには
ご注意ください。



幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない。本体の近くに台などを置かない

洗濯・脱水槽内に落ちて、けが、感電、窒息、おぼれる原因となります。

- 判断能力が不十分で補助を必要とする方や子供などに単独で洗濯機を使わせない。
- 洗濯機で遊ぶことがないように、子供の動きに気を付ける。

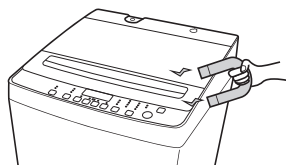


警告



操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近づけない

上ぶたが開いた状態でも洗濯・脱水槽が回転し、けがの原因となります。



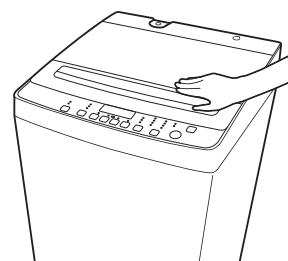
電源コードを傷つけ・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない

破損して、火災・感電の原因となります。



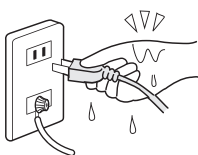
ロックしている上ぶたを無理に開けない

上ぶた・ロック機構が破損して、けがの原因となります。



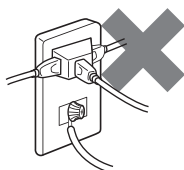
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。



テーブルタップによるタコ足配線はしない

火災・感電の原因となります。



コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。



延長コードは使用しない

火災・感電の原因となります。



絶対に分解・修理・改造はしない

火災・感電・けが・水もれの原因となります。修理はお買い上げの販売店または「お客様相談室」にお問い合わせください。

- 「こんな表示がでたときは」(P.37ページ)
- 「お客様相談室」(P.裏表紙)



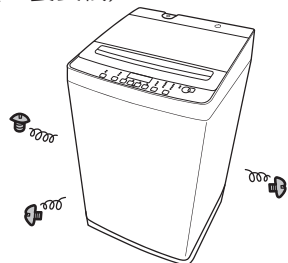
お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない

感電・火災・故障の原因となります。



引火物を洗濯・脱水槽に入れない

灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近づけたりしないでください。爆発・火災の原因となります。



火気を近づけない

ローソク、タバコ、蚊取り線香などを近づけないでください。火災・変形の原因となります。



カーペットなどで、本体下の通気口を塞がない

故障や火災の原因になります。



ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない

火災・変形の原因となります。



ふる水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない

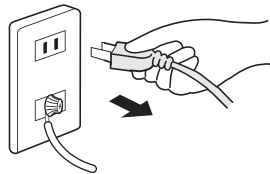
爆発・火災の原因となります。

⚠ 注 意



電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショートして発火する原因となります。



長期間使わないときは必ず、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



運転終了後は、必ず水栓を閉める

水もれの原因となります。

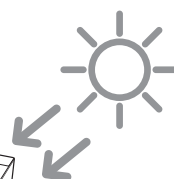


運転前は水栓を開け、水もれがないか確認する



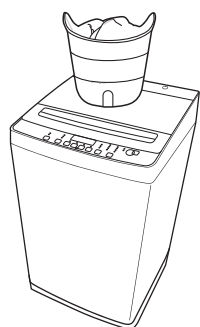
直射日光のあたる場所には置かない

プラスチック部品の色や形が変わる原因となります。



上にのぼったり、物を置かない

けがや感電の原因となります。



冬期に凍結のおそれのある場所には置かない → (P.29ページ)



運転中、本体の下に手足を入れない

けがの原因となります。



50℃以上のお湯は使わない

故障や変形の原因となります。



さび・砂鉄の含まれる水は使わない

井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障などの原因となります。



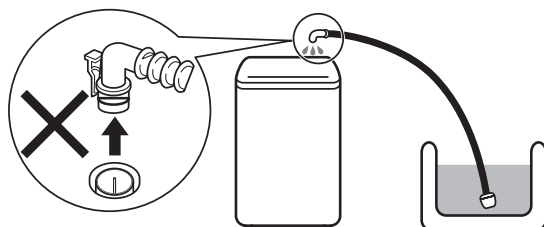
ふろ水は、本体が浴槽の水面より低い場所では使わない

サイフォン現象により、水が出続ける原因となります。



ふろ水吸水フィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎ手ははずさない

サイフォン現象により水があふれ出し床をぬらす原因となります。



注意



防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因となります。

足ふきマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

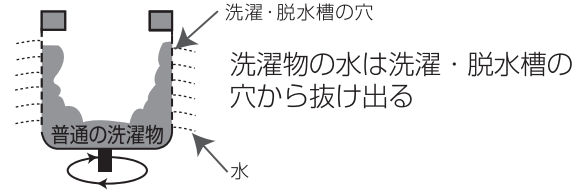


■防水性衣類の確認方法

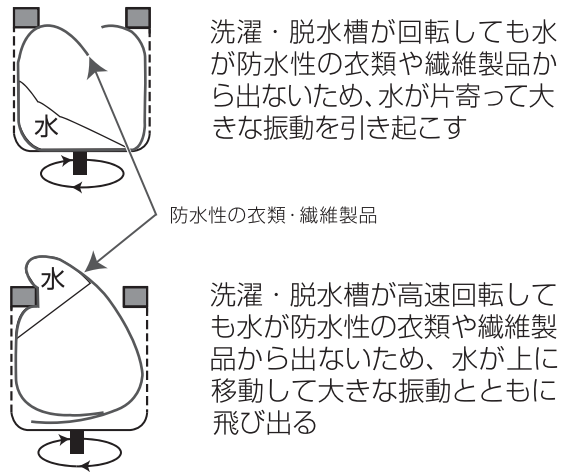
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

■脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品



排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水もれとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。(詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

使用上のお願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 上ぶたが破損したり、脱水中に上ぶたを開けたときに洗濯・脱水槽が回っている場合は、直ちに修理を依頼してください。けがの原因となります。
- 電源コードが破損した場合、電源コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくはその代理店または同等の有資格者に修理を依頼してください。

洗濯の流れ

ご使用前に



事前の準備 洗濯物の準備と確認 (👉 11 ページ)

●ふろ水を使う場合の準備 (👉 9 ページ)

1・洗濯物を入れる

水栓を開ける
洗濯物を入れる

2・電源を入れる

電源
切/入

電源を入れる



3・コースを選ぶ

コース

洗濯内容にあったコースを選ぶ
運転内容の変更もできます

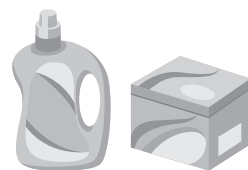
4・スタートする

スタート
一時停止

スタートする

5・洗剤を入れる

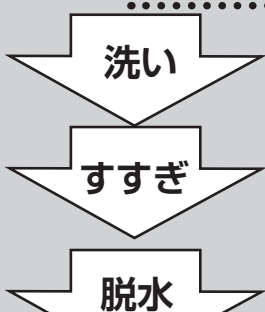
●洗剤・柔軟剤を入れる
(👉 15-16 ページ)



6・ふたを閉める

●ふたを閉めると給水が始まり、洗濯を開始します。
(ふたが開いたままだと、5分ごとにピッピッピと音が鳴ってお知らせします。)

※お知らせ音は5分おきに鳴り、30分後にE1エラーの警告音に切り替わります。



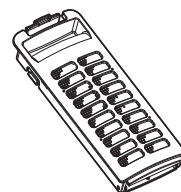
●脱水終了後、風乾燥運転も選べます(2kgまで)。
部屋干しの時間を短縮できます。(👉 23 ページ)

7・洗濯物を取り出す

ブザーが鳴り、操作パネル部に「End」が表示されたら終了
水栓を閉める

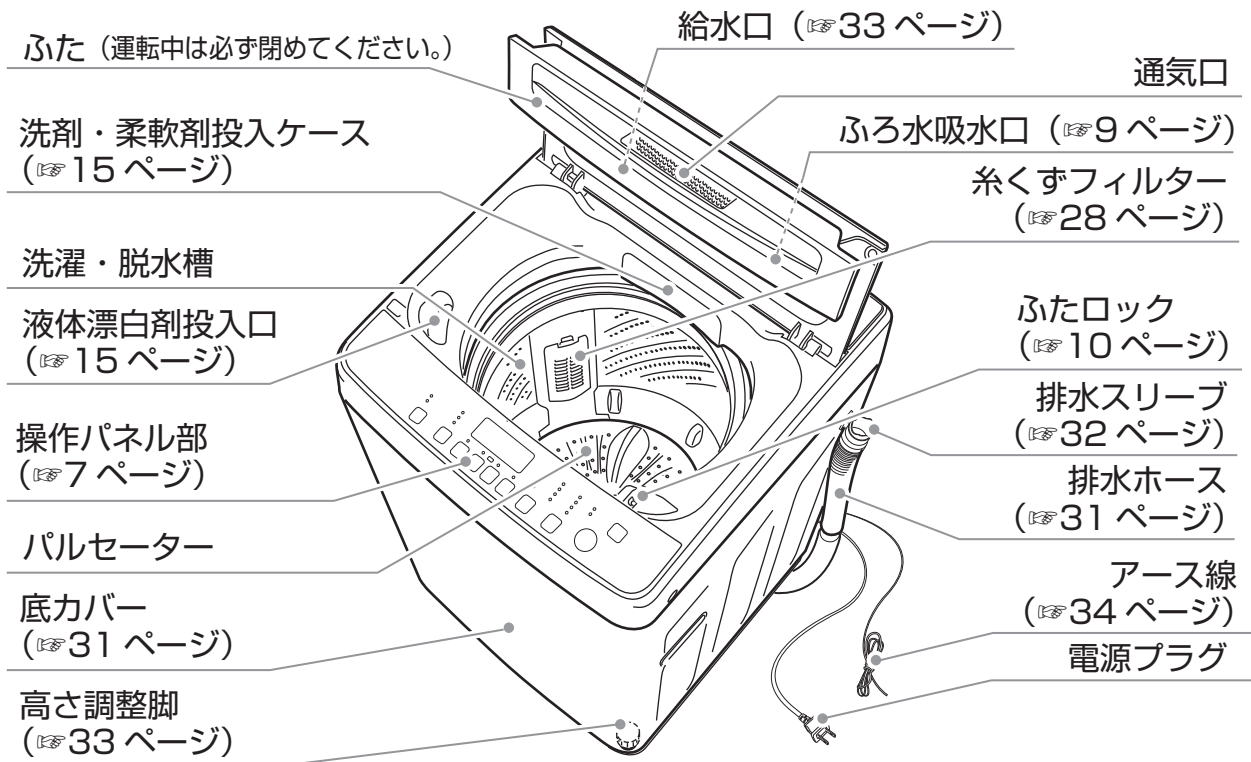


お手入れをする
(👉 27-29 ページ)



各部の名称

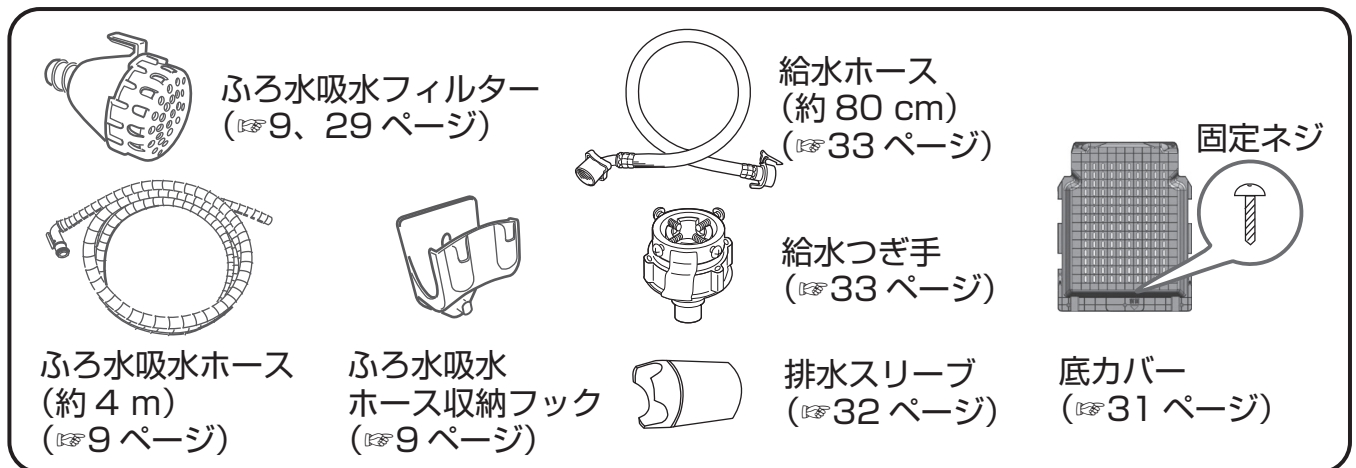
本体



※図はイメージです。製品とは異なる場合があります。

ご使用の前に

付属品



別売品 (サービス部品扱い)

糸くずフィルター (28 ページ)

糸くずフィルターは消耗品です。
やぶれたり、破損したときは
交換してください。

部品名：TV70L 糸くずフィルター

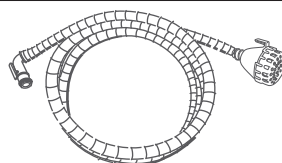
真下排水パイプ (32 ページ)

排水口が本体の下にある場合、
真下排水パイプをお買い求めください。

部品名：TV70L マシタハイスイP

ふろ水吸水ホース (フィルター付き)

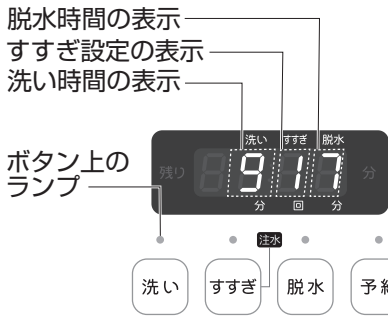
部品名：TV70L ふろ水吸水ホース
(約 7m) ※付属品は 4m



各部の名称 操作パネル部

使用前に

表示部の見方



設定・動作時は、ボタンの上のランプが点灯します。

※上の表示は標準コースで運転開始後にスタート・一時停止ボタンを押した一例です。

基本操作と表示

①電源を入れたときの表示



電源を入れたときは標準コースの状態が表示されます。洗い時間は洗濯物の量の検知前なので「--」の表示になります。

②洗濯量を検知してるときの表示



洗濯物を入れ、スタートボタンを押すと検知が始まり、表示部のランプが回転するように点灯します。

③検知終了後の、洗濯の残り時間の表示



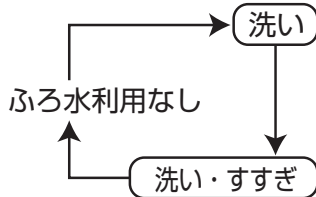
検知後、目安の洗濯時間が表示されます。洗濯時間は給水・排水時間などにより変化します。

洗濯量の検知

標準・スピード・つけおき・パワフルのコースを選択した場合は、洗濯量を検知して「洗い」「すすぎ」「脱水」を自動で設定します。

※お好みコースは設定内容により異なります。洗濯・脱水槽に水が入っている場合は検知できません。

ふる水ボタン



ボタンを押すごとに、洗い→洗い・すすぎ→ふる水利用なし、と設定しますが、ふる水でのすすぎは、すすぎの設定が2回以上の場合のみ可能です。(2回目は水道水ですすぎます。)(P.22 ページ)

RORO
YWM-TV70L

7.0kg INVERTER

点灯	点滅
52	46
40	33
26	20
洗剤	水(L)

ふる水

水量



水量ランプ

点灯	点滅
52	46
40	33
26	20
洗剤	水(L)

水量ランプ

洗濯量に合った水量が自動で選択されます。洗剤の投入量の目安として使います。洗濯量の検知後に点灯します。

点灯はランプの左側、点滅はランプの右側の数字が水量(L)です。

検知後自動で表示される最低水位は26Lです。手動では20Lが選択できます。

水量ボタン

ボタンを押すと、水量の変更ができます。最初に40Lのランプが点灯し、そのあと、押すごとに、46L→52L→20L→26L→33L→40Lと点滅、点灯で表示します。

予約ボタン

洗濯終了時間の予約を設定します。(P.21 ページ)

洗い・すすぎ・脱水の設定変更について

標準・スピード・つけおき・パワフルのコースは、「洗い」「すすぎ」「脱水」を手動で設定変更することができます。

●「洗い」「すすぎ」「脱水」を単独で設定したいとき

単独で設定したいボタンを3秒間長押しすると、設定内容が表示され、他の表示は「0」となります。



※脱水だけ3分の設定の例

設定したいボタンを押すごとに、各ボタンは右図と同じ動きをしますが、「0」（設定なしの状態）と「—」（量の検知）にはなりません。

●「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変更したいとき

洗い

ボタンを押すごとに、洗いの時間を0分（洗いなし）～20分まで変更できます。さらに押し続けると、「—」が表示され、洗濯物の量を検知し、洗い時間を自動で決めます。

すすぎ

ボタンを押すごとに、以下のようにすすぎの回数と方法の変更ができます。さらに押し続けると0が表示され、ボタン上部のランプが消灯します。



脱水

ボタンを押すごとに、脱水の時間を0分（脱水無し）～9分まで変更できます。さらに押し続けると0が表示され、ボタン上部のランプが消灯し、脱水がなくなります。

※「洗い」「すすぎ」「脱水」すべての設定をなくすことはできません。

※設定変更は「洗い」工程終了時まで可能です。

ふたロックランプ (10 ページ)

- 乾燥時間(分) ● 標準 ● 毛布 ● ふたロック ● 電源切/入 (オートオフ)
- 150 ● スピード ● ドライ ● チャイルドロック
 - 60 ● つけおき ● パワフル
 - 30(槽乾燥) ● お好み ● 槽洗浄

電源 (切/入) ボタン

電源の入り切りをします。

■オートオフ機能

洗濯後、自動的に電源が切れます。電源を入れてスタートしない場合、約10分経過すると、自動的に電源が切れます。

スタート/一時停止ボタン

運転を開始します。運転中に押し続けると、一時停止します。もう一度押し続けると、一時停止した状態から再開します。

※5秒間押し続けると、運転終了音を鳴らさない設定ができます。(10 ページ)

チャイルドロックランプ (10 ページ)

風乾燥ボタン



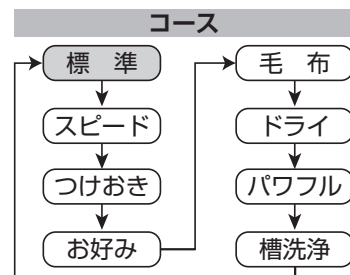
洗濯コースの最後に風乾燥をしたいときは、風乾燥ボタンを押します。30分・60分・150分の設定ができます。

風乾燥だけを単独で設定する場合は、ボタンを3秒間長押しします。表示部に「30」と表示され、押し続けると150分までの設定ができます。

コースボタン

電源投入時には、標準のランプが点灯します。

ボタンを押すと、コースの横のランプが点灯し選択ができます。(17-20 ページ)



チャイルドロック

コース

ボタンを5秒間押しして設定 (チャイルドロックランプが点灯します。(10 ページ))

ふろ水の準備

使用前の
前に

ふろ水（残り湯）を使う

■本機では、付属のふろ水吸水ホースを使用して、お風呂の残り湯を洗濯に利用することができます。

ふろ水吸水ホースの準備

1 ふろ水吸水口シールを取る

2 ふろ水吸水つぎ手を本機のふろ水吸水口に差し込む

- 上に引っ張っても抜けないよう確実に差し込んでください。

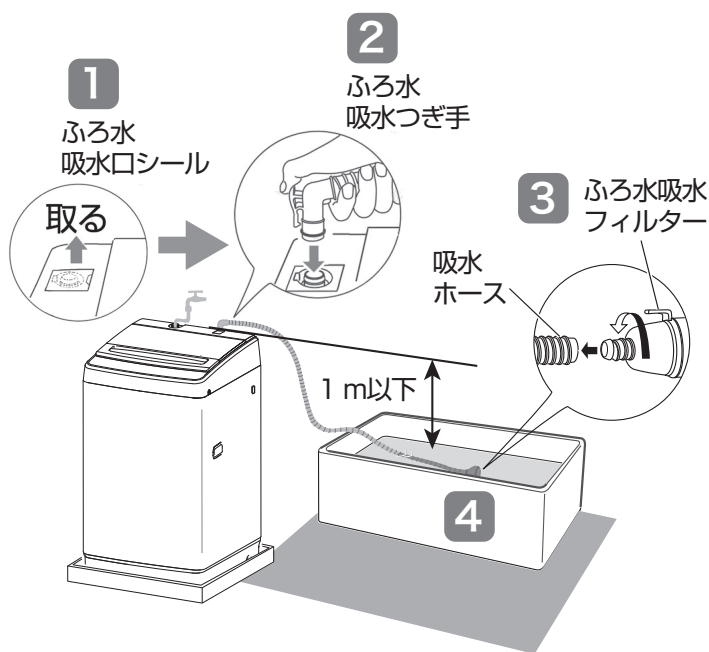
3

図のようにふろ水吸水フィルターを回して、ふろ水吸水ホースに取り付ける

4

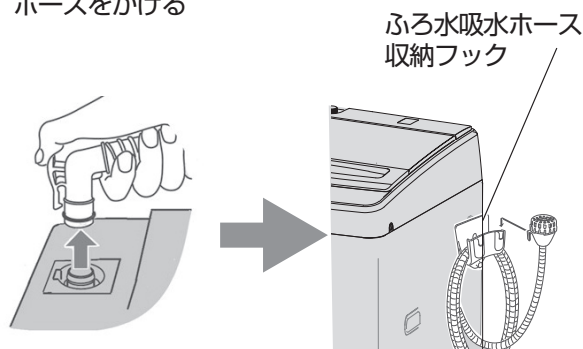
ふろ水吸水ホースを浴槽に入れる

- 吸水中は水の重さでふろ水吸水ホースが垂れ下がるため余裕をもって設置してください。



ご使用後、ふろ水吸水ホースを取りはずして収納します。ホースの中には残水があるので、よく抜いてください。

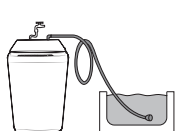
- ①ふろ水吸水フィルターを浴槽から出し、排水できる場所に置く
- ②ふろ水吸水つぎ手を外し、ホースの水を抜く
- ③ふろ水吸水ホース収納フックを取り付け、ホースをかける



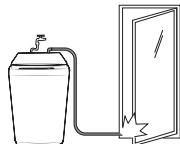
- 必ず 40℃以下のふろ水を使用してください。
- 入浴剤（イオウ成分、発泡タイプなど）や浴室用洗剤が入ったふろ水は、成分によって洗濯・脱水槽を傷めたり、洗濯物に色が付くことがあります。必ず入浴剤や浴室用洗剤の説明書をお読みください。
- ふろ水吸水ホースを伸ばしたあと、蛇腹が均等に戻らない場合がありますが、故障ではありません。

■以下のようなことはしないでください。

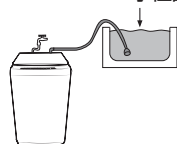
- 巻いたまま使用しない（吸水できない）



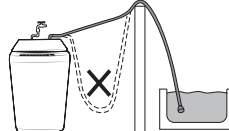
- ドアなどで挟まない（ホースが破れる）



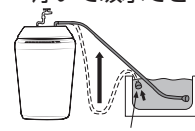
- 本体より水位が高い状態にしない（あふれる）



- 高い壁を越えるときは、たるみをなくす



- ホースが垂れないようにする（ふろ水吸水フィルターが浮いて吸水できない）



ふろ水吸水フィルター

ご使用前のご注意

まず据え付け状況の点検をし、安全上のご注意を守ってお使いください。

水漏れや排水異常などの問題があるときはお買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。

洗濯機は安全のため、ふたをロックする機構が付いています。故障ではありません。

小さいお子様のいる家庭などではチャイルドロックも使用できます。

ふたロック

安全のため、洗濯運転が開始されると、ふたが自動でロックされ、ふたロックランプが点灯します。

運転中にふたを開けたいときに



を押して、一時停止させると、約10秒後にロックが解除されます。ふたロックランプ消灯後ふたを開けてください。

- ふたロック ふたロックランプが点灯中は無理にふたを開けないでください。故障・破損のおそれがあります。

チャイルドロック

子供の事故を防ぐために、運転中も、電源を切った後もふたが開かないようにする設定です。



電源・入



を5秒間押す。ピッと鳴り“-CL-”が表示されチャイルドロックランプが点灯

- チャイルドロック ロックを解除せずに、電源を切るとランプも消灯しますが、ロックは解除されません。

チャイルドロックを解除するには



を5秒間押す。ピッと鳴りチャイルドロックが解除されランプが消灯します。

洗濯物の準備と確認

ご使用の前に

洗濯物の準備

衣類の前処理

- **ポケットの中を確認**
お金やメモ紙、ティッシュなどがいないか確認、とくに硬貨やヘアピンなど注意して取り除いてください。
- **衣類のひもは結ぶ・ファスナーは閉める**
洗濯物の絡みや傷みの原因になります。
- **ひどい汚れの前処理**
しみやひどい部分汚れは、事前に洗剤をつけ、ブラシなどで一定方向にこすりとることが効果的です。放置すると汚れが取れにくくなります。
- **大きなゴミをとる・砂や泥はとる**
大きなゴミ、髪の毛やペットの毛などは取り除いてください。砂や泥もよく払ってください。
- **毛玉の付きやすいものは裏返す**
毛玉の付きやすい衣類は裏返すと、洗濯中のこすれが少なくなります。

洗濯物の仕分け

- **色落ちしやすいものは分け洗い**
色物・柄物などで、色落ちしやすい衣類は分けて洗ってください。特に白物と一緒に洗うと色移りする原因になります。
- **糸くずが気になるもの**
タオル、バスタオル、フリースなどは、分けて洗濯してください。特に糸くずが出やすい素材は、市販の糸くず防止ネットに入れて洗濯してください。
- **デリケート衣類や小物**
レースの付いた洗濯物、ブラウス、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて、ファスナーをきちんと閉めて洗濯してください。
ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れて洗濯してください。

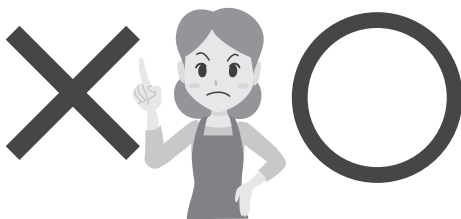
洗濯物の重さの目安

	肌着類	シャツ・ズボン類	タオル・寝具類
50g			
100g	ブリーフ 靴下		タオル
200g	肌着	ワイシャツ	
300g			バスタオル
400g	パンツ	スカート	パジャマ上下
500g		シーツ	
800g		作業着上下(混紡)	

洗濯物の入れかた

- **かさばるもの、浮きやすいものは最初に入れる**
ジャンパーやフリースなど化繊・混紡でかさばるもの、軽めのもの、靴下、ハンカチなどの小物類などは最初に入れて上から押さえてください。衣類や水が飛び出すことを防止します。

洗濯できるもの・できないもの



洗濯できるものは、洗濯コースによって異なります。

次の取扱絵表示が付いているもの



家庭での洗濯禁止の表示



石油系溶剤のドライクリーニング表示

※ 取扱絵表示および素材表示のないものは洗濯できません。

どのコースでも洗えないもの

変色・かたくずれ・傷みの原因

- 絹・レーヨン・キュプラ、それらの混紡品
- 和服・和装小物品

かたくずれするもの・毛倒れの原因

- ネクタイ・スーツ・コート
- 皮革・毛皮・羽製品およびそれらの装飾付のもの
- ベルベットなどのパイル地製品

傷み・故障の原因

- 裏面にゴムが付いている玄関マットなど敷物類
- 防水性製品
- コーティング加工・樹脂加工・エンボス加工品
- 強撚糸（強くなじった糸）を使用した製品
- わた・スポンジの座布団・枕・クッションなど

毛布コースで洗えないもの

- ウールやカシミア素材のもの（ふとんの場合は詰め物がウールの場合・カバーが絹など）

毛布コースで洗えるもの

毛布

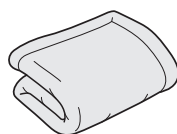


化繊（4.2kg以下）
大きさ 180 × 210cm
1枚



綿 100%（1.4kg以下）
大きさ 140 × 210cm
3枚まで

ふとん



羽毛か化繊（1.4kg以下）
大きさ 150 × 210cm
1枚



羽毛か化繊（0.7kg以下）
大きさ 150 × 210cm
2枚まで


- 手洗いで、洗濯機で洗えるとの表示があるもの。
- 電気毛布（洗濯可能な電気毛布）については、「製品の取扱説明書」に従って洗ってください。

ドライコースで洗えないもの

ドライコースで洗える表示があっても以下のものは洗濯できません。

- 皮革製品、皮革装飾のあるもの
- 羽、毛皮などの装飾のあるもの
- 絹、レーヨン、キュプラおよびその混紡品（裏地として使用しているものも不可）
- スーツ、コート、ネクタイなどの型崩れしやすいもの
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使用したもの）、エンボス加工を施したもの
- ちりめんなどの強くよじった糸（強撚糸）を使用したもの
- ベルベットなどのパイル地など
- 防水加工品（スキーウェアなど）
- 色落ちしやすいもの
- 取扱い絵表示および素材表示のないもの

ドライコースで洗えるもの

セーターやスカート、スラックスなど、洗濯表示で  **(P)**（手洗い・ドライクリーニング）の表示のある衣類の洗濯にご使用ください。

洗濯コースの内容

ご使用前に

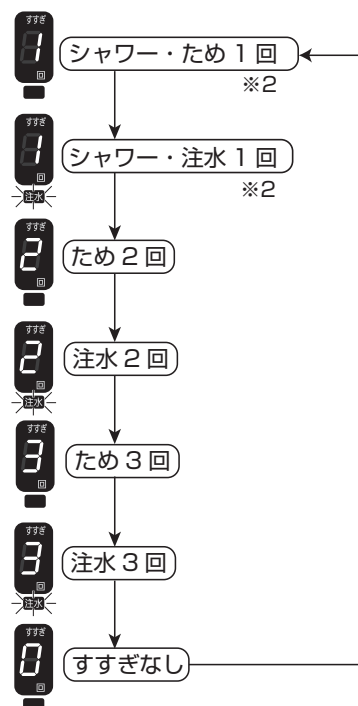
記載ページ	洗い方	コース	所要時間の目安	最大容量		水量	洗い ※ 1
				洗濯	風乾燥		
17	ふだんの洗濯	標準	34分 (34分～35分)	7 kg	2 kg	52L 46L 40L 33L 26L 20L 洗濯量検知	9分 [46L～52L] 8分 [20L～40L] (0分～20分)
17	汚れの少ない衣類を急いで洗うとき	スピード	18分 (11分～24分)	2 kg	2 kg	52L 46L 40L 33L 26L 20L 洗濯量検知	9分 [46L～52L] 6分 [33L～40L] 3分 [26L] 2分 [20L] (0分～15分)
17	洗剤パワーを最大に発揮させたいとき	つけおき	97分 (95分～101分)	7 kg	2 kg	52L 46L 40L 33L 26L 20L 洗濯量検知	60分 (41分～60分)
18	自分で作った洗濯コースで洗うとき	お好み	(21分～74分)	7 kg	2 kg	52L 46L 40L 33L 26L 20L 洗濯量検知	(0分～20分)
19	毛布やふとんなどを洗うとき	毛布	57分	4.2 kg	—	52L	15分
20	ドライマークの付いた衣類を洗うとき	ドライ	37分	1.2 kg	—	52L	6分
17	頑固な汚れの衣類を洗うとき	パワフル	57分 (55分～61分)	7 kg	2 kg	52L 46L 40L 33L 26L 20L 洗濯量検知	20分 (0分～20分)
26	洗濯槽のお掃除	槽洗浄	720分	—	—	52L	—

- ・表で「—」は設定不可です。
- ・コースを選んでスタートすると、自動的に [] に設定されます。
- ・所要時間は目安です。洗濯物の量や種類によって変わります。
- ・※ 1 () 内は、設定が変更できる時間の範囲を表します。

お好みの設定		その他		
すすぎ	脱水 ※1	風乾燥	ふる水	予約
注水3回 ため3回 注水2回 ため2回 シャワー・注水1回 シャワー・ため1回	7分 (0分～9分)	150分 60分 30分 なし	○	○
注水3回 ため3回 注水2回 ため2回 注水1回 ため1回	5分 [26L～52L] 2分 [20L] (0分～9分)	150分 60分 30分 なし	○	○
注水3回 ため3回 注水2回 ため2回 注水1回 ため1回	8分 (0分～9分)	150分 60分 30分 なし	○	○
注水3回 ため3回 注水2回 ため2回 シャワー・注水1回 シャワー・ため1回	(0分～9分)	150分 60分 30分 なし	○	○
ため2回	6分	—	○	○
注水1回+ため1回	1分	—	—	—
注水3回 ため3回 注水2回 ため2回 注水1回 ため1回	8分 (0分～9分)	150分 60分 30分 なし	○	○
—	—	—	—	—

すすぎの種類

- **シャワーすすぎ**
槽を回転しながら、シャワーのように水をかけ、すすぎます。
- **ためすすぎ**
水をためてすすぎます。
- **注水すすぎ**
給水と排水を同時に行い、常に水を入れ替えながら、すすぎます。



※2 シャワーすすぎ設定は標準コースとお好みコースだけの設定です。

- 初期設定の所要時間は目安です。水道圧の違いによる給水時間や排水時間などにより、実際の時間は変化します
- 残時間の表示も実際の運転により、変化します。たとえば、脱水時に洗濯物が片寄ると、運転で大きな振動が発生したり、洗濯物を傷めたりする可能性があるため、片寄を補正する動作を行います。その結果、運転時間が長くなることがあり、残時間表示は追加され多くなります。

洗剤・柔軟剤などの投入

使用前に

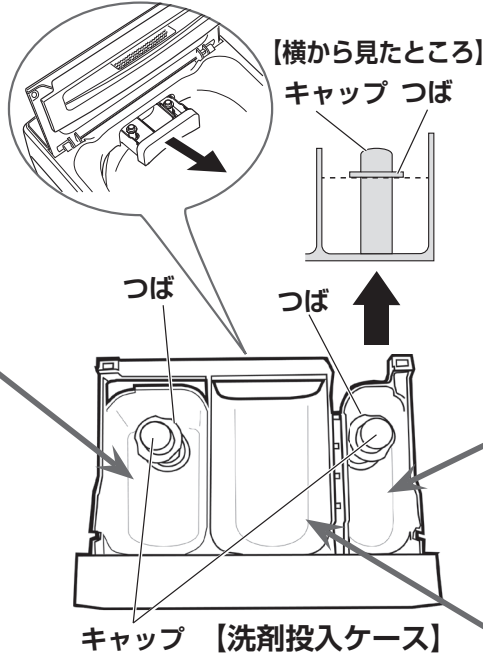
洗剤・柔軟剤・漂白剤・粉石けんの投入について

液体合成洗剤

洗剤投入ケースの左側の洗剤投入口に少しずつ流し込む
(おしゃれ着洗い専用の液体洗剤も、ここに入れてください)

- キャップのつばの位置(約70mℓ)を超えて入れないでください。洗剤が流れでることがあります。

【洗剤投入ケース】



【横から見たところ】
キャップ つば

つば つば

キャップ 【洗剤投入ケース】

柔軟剤

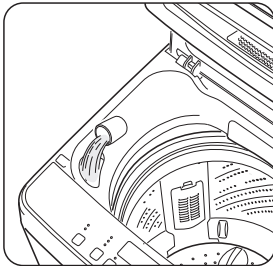
洗剤投入ケースの右側の柔軟剤投入口に少しずつ流し込む
(柔軟剤は最後のすすぎのときに、自動で投入されます)

- キャップのつばの位置(約40mℓ)を超えて入れないでください。柔軟剤が流れ出て、効果がなくなります。
- 柔軟剤を12時間以上いたままにしないでください。固まってしまうことがあります。
- 柔軟剤使用による予約洗濯は、12時間以上の設定をしないでください。
- 濃縮タイプの柔軟剤は固まるおそれがあるため、2倍の量に薄めてからご使用ください。

液体漂白剤

本体左側の手前にある、液体漂白剤注入口に少しずつ流し込む

- 塩素系の漂白剤は、洗濯物に直接かけないでください。
- 予約洗濯の際は、塩素系の漂白剤は使用しないでください。



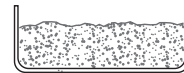
洗剤・柔軟剤投入口についてお願い

- キャップは確実に押し込んでください。
- 洗剤/柔軟剤投入口はサイフォン構造のため、少量の水が残ることがあります。また、柔軟剤がこびり付くなど、ケースが汚れた場合は、ケースを外し、水を捨てたり、拭き取るなどお手入れをしてください。

粉末合成洗剤/粉末漂白剤

洗剤投入ケースの中央に入れる

- 投入口がぬれている場合は、よく拭いてから洗剤や、漂白剤を入れてください。
- 洗剤は均一に入れてください。



- 予約洗濯では、使用する洗剤や予約設定時間によっては洗剤が固まる場合があります。予約洗濯では液体洗剤をおすすめします。

粉石けんを使用するには

粉石けんは溶けきらず残ることがあります。あらかじめ以下の方法でよく溶かしてからご使用ください。十分なすすぎを行ってください。

1 バケツに約30℃のぬるま湯を約5L用意する

2 よくかき回しながら、ぬるま湯に粉石けんを少しずつ入れて溶かす

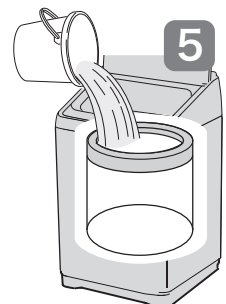
- 粉石けんが溶け残らないように、よくかき混ぜてください。

3 洗濯物を入れ、ふたを閉める

4 お好みのコースと運転設定をして、を押す

5 給水が始まったら一時停止して、溶かした粉石けんを入れる

6 を押して、運転を再開する



- 粉石けんは、洗剤、柔軟剤の投入口には入れないでください。
- 粉石けんを使用した場合、十分にすすぎを行ってください。例えば、個別設定で「ためすすぎ3回」を行った後、さらに個別設定で「注水すすぎ3回」を行うことをおすすめします。
- 粉石けんは合成洗剤に比べ、洗濯物に残りやすく、黄ばみやニオイが発生しやすくなります。
- 粉石けんは入れすぎないように注意してください。使用量が多すぎたり、水温が低いと、完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽に付着して、後ではがれて洗濯物を汚すことがあります。

洗剤などを入れるタイミング

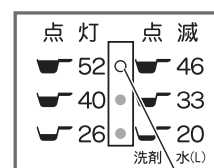
- 重曹は使用しないでください。故障の原因になります。
- ジェルボール型洗剤、タブレット・キューブ型洗剤、ビーズ状仕上げ剤は使用方法の記載に沿ってご使用ください。洗剤投入ケースには入れないでください。
- 洗剤、柔軟剤を投入した後は、洗剤投入ケースを奥まで確実に収納してください。

1 洗濯物を入れる

点灯しているときは左側、点滅しているときは右側の数字が水量です。

2 電源を入れ、コースを選び、スタート 一時停止 押す

- パルセーターが回転し、洗濯量が自動的に計測されます。あらかじめ水が入っている場合や、「毛布」、「ドライ」コースを設定した場合は、洗濯量は自動計測されず、水量が表示されます。



2

3 表示水量と下の表を参考に洗剤・漂白剤・柔軟剤を入れる

ランプが点灯もしくは点滅します。

4

4 ふたを閉めると洗濯が始まります

使用量の目安

設定水量に対する 使用量 	洗剤								柔軟剤				漂白剤	
	粉末			液体			おしゃれ着専用		ふんわりソフラン	ソフラン	ハミング涼感	レノア	ハミング	ワイドハイターEX
	アタック	トップ	アリエール	アタックゼロ ナノックス	アタック トップ ニュービーズ	アリエール	エマール アクロン	ブライトストロング						
洗濯水量 30L に対する使用量	18 g	25 g	35 g	10 mL	25 mL	30 mL	40 mL	7 mL	10 mL	16 mL	20 mL	20 mL	20 mL	
4.5 ~ 7.0 kg	52L	31 g	43 g	61 g	17 mL	43 mL	52 mL	—	12 mL	17 mL	28 mL	35 mL	35 mL	
	46L	28 g	38 g	54 g	15 mL	38 mL	46 mL	—	11 mL	15 mL	25 mL	31 mL	31 mL	
1.5 ~ 4.5 kg	40L	24 g	33 g	47 g	13 mL	33 mL	40 mL	—	9 mL	13 mL	21 mL	27 mL	27 mL	
	33L	20 g	28 g	39 g	11 mL	28 mL	33 mL	—	8 mL	11 mL	18 mL	22 mL	22 mL	
~ 1.5 kg	26L	16 g	22 g	30 g	9 mL	22 mL	26 mL	35 mL	6 mL	9 mL	14 mL	17 mL	17 mL	
	20L	12 g	17 g	23 g	7 mL	16 mL	20 mL	27 mL	5 mL	7 mL	11 mL	13 mL	13 mL	

- 計量スプーンの大きさは、洗剤メーカー・銘柄で異なります。洗剤容器に表示されている「使用量の目安」を、水量表示に合わせて計算してご使用ください。
- 洗剤は入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり、衣類に残る場合があります。

コースについて

標準・スピード・つけおき・パワフルコース

■自動センシング運転をする洗濯コースです。

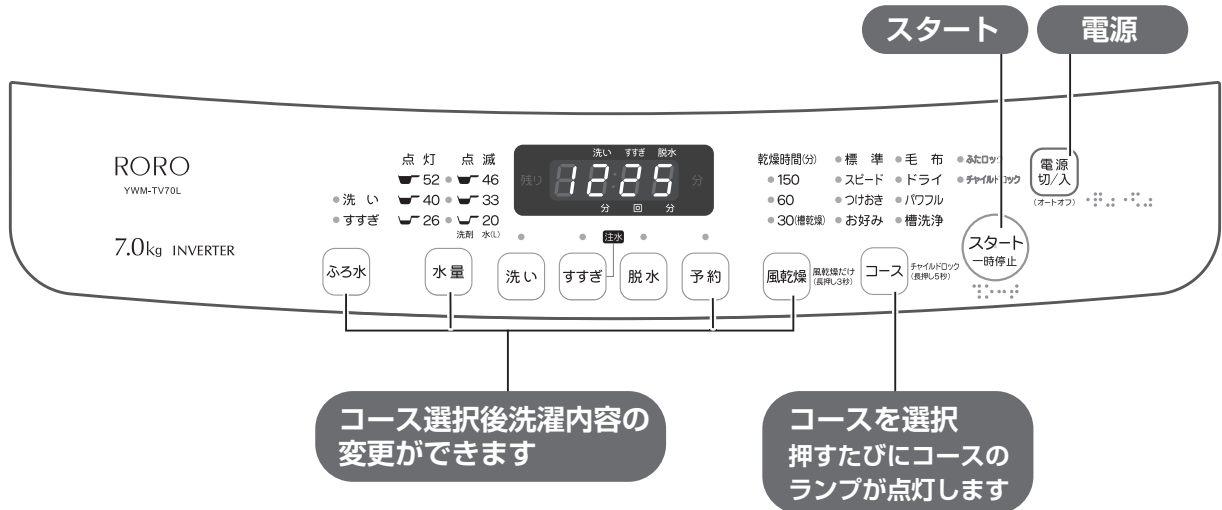
(スピードコースは 2kg までです。2kg を超えると洗濯時間が
増加します、ご注意ください。)

自動センシング運転：

洗濯量を検知し、水量・時間など自動
で設定し、運転するモードです。

洗濯内容の変更運転：

水量や洗い時間などを、ご自分で設定
し運転するモードです。



洗濯のしかた

準備
する

1

衣類の仕分け・前処理 (☞ 11-12 ページ)
水栓を開ける
洗濯物を入れる

電源を
入れる

2

電源を入れる を押す

コースを選ぶ を押し目的のコースを選ぶ

最初の設定は標準コースになっています。

洗濯設定の変更をする

必要に応じて設定の変更やふる
水の設定を行う
(☞ 13-14、18 ページ)

スタート
する

3

スタートする を押す

洗剤を入れる 表示目安に合わせて→ 16 ページ
必要なら柔軟剤も入れてください。

ふたを閉める 給水され洗濯が始まります。

洗濯
終了

4

洗濯物を取り出す ブザーが鳴って操作パネル部に「End」表示されます。

水栓を閉める

お手入れする (☞ 27-29 ページ)

お好みコース

■ 自分で **水量** **洗い** **すすぎ** **脱水** **風乾燥** を設定し、記憶することができるコースです。

一度設定したコースは記憶され、次回も同じ設定でご使用いただけます。

設定内容を変更したいときは、新しくお好みの設定を行ってください。上書き設定されます。

左ページの操作手順 **2** で「お好み」のコースを選び以下の操作をしてください。

2

コースを選ぶ **コース** を押し「お好み」を選ぶ

最初の設定は標準コース
になっています。

※お好みコースで「洗い」が設定されていない場合は、必ずふたを閉めてからスタートしてください。

お好みの設定をする **水量** **洗い** **すすぎ** **脱水** **風乾燥** を押し、運転内容を設定する

お好みの設定後の操作は **3** 以下（スタートする）と同じです。

※お好みの設定後洗濯がスタートすると内容が記憶され、次回も使用できます。

※ふる水の設定は記憶されません。

運転内容の変更

■ 洗濯コースを選択したあとに、水量・洗い・すすぎ・脱水・風乾燥の設定を変更できます。

水量

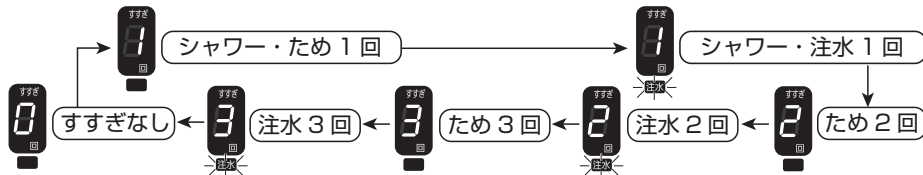
ボタンを押すと40Lのランプが点灯します。そのあと押すごとに、水量ランプ(L)が46L → 52L → 20L → 26L → 33Lと点滅、点灯し設定ができます。

洗い

ボタンを押すごとに、洗いの時間を0分（洗いなし）～20分まで変更できます。さらに押すと、「—」が表示され、洗濯量を検知し、洗い時間を自動で決めます。

すすぎ

ボタンを押すごとに、以下のようにすすぎの回数と方法の変更ができます。さらに押すと0が表示され、ボタン上部のランプが消灯します。



脱水

ボタンを押すごとに、脱水の時間を0分（脱水無し）～9分まで変更できます。さらに押すと0が表示され、ボタン上部のランプが消灯し、脱水がなくなります。

※【洗い】【すすぎ】【脱水】すべての設定をなくすことはできません。

■ 各コースで設定・選択できる機能

(○=可、—=不可)

コース・運転	操作ボタン						
	水量	洗い	すすぎ	脱水	風乾燥	ふる水	予約
標準	○	○	○	○	○	○	○
スピード	○	○	○	○	○	○	○
つけおき	○	○	○	○	○	○	○
お好み	○	○	○	○	○	○	○
毛布	—	—	—	—	—	○	○
ドライ	—	—	—	—	—	—	—
パワフル	○	○	○	○	○	○	○
槽洗浄	—	—	—	—	—	—	—

水量

洗い

すすぎ

脱水

風乾燥

ふる水

ボタンを押して、運転内容時間を設定する
コースにより設定できる内容が異なりますので、
左表を参照してください。

コースについて

毛布コース・ドライコース

- 衣類の仕分け・前処理
水栓を開ける
洗濯物を入れる
- 1 準備する**
- 電源を入れる
電源切/入 を押す
- 2 電源を入れる**
- コースを選ぶ
コース を押す
- スタートする
スタート一時停止 を押す
- 3 スタートする**
- 洗剤を入れる
表示目安に合わせて (※ 16 ページ)
必要なら柔軟剤も入れてください。
- 4 洗濯終了**
- ふたを閉める
給水され洗濯が始まる
- 洗濯物を取り出す
ブザーが鳴って操作パネル部に「End」表示されます。
- 水栓を閉める
- お手入れする (※ 27-29 ページ)

洗濯のしかた

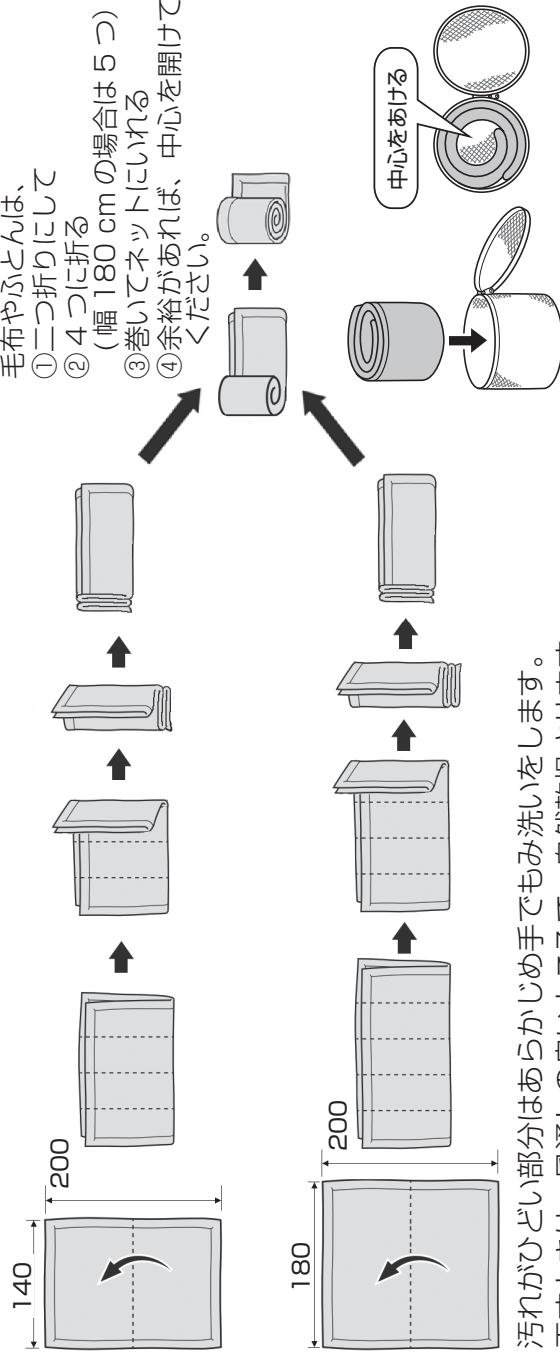
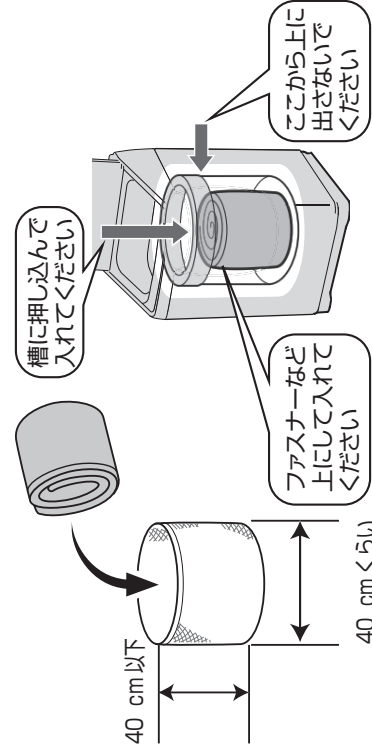
毛布・ふとんの洗いかた

■ 必ず洗濯ネットに入れてください。

※洗濯ネットを使うときは、洗濯ネットの取扱説明書に従ってください。


- ふとん・毛布用の洗濯ネットをご使用ください。直径40cm×高さ40cmくらいのもので、洗濯ネットに入れて洗わないと毛布やふとんが飛び出したり、脱水時にバランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。
- ひもタイプの洗濯ネットはひもが絡まるおそれがあるので、フラスナータイプをおすすめします。

- 洗剤は液体洗剤を使ってください。粉末洗剤は洗剤が残る場合があります。



- 汚れがひどい部分はあらかじめ手でもみ洗いをします。
- 干すときは、風通しの良いところで、自然乾燥させます。
- 干すときは、形を整えたり、時々裏返すと、きれいに仕上がります。

ドライコースの洗い方

ドライコースはドライマーク衣類や、デリケートな衣類を優しく洗うコースです。ドライコースは、水をたっぷり使い、優しい水流で衣類を泳がせるように洗うことで、衣類の傷みを抑えます。セーターやスカート、洗濯表示で  (P) (手洗い・ドライクリーニング) の表示がある衣類の洗濯にご使用ください。

ドライコースの準備

- シミがあるときは、裏側にタオルをあて、洗剤をつけてタオルなどで軽く押さえます。
- 汚れやすい襟、袖口などは洗剤をつけてブラシなどで軽くたたいて落としておきます。
- ボタンや刺繍の付いている衣類は裏返しにします。
- ボタンやファスナーは閉めてください。
- 色落ちしそうな衣類は、白いタオルなどに洗剤を含ませ、目立たないところに押し当てて、色落ちを確認してください。色落ちするものは洗わないでください。

ドライコースで使用する洗剤

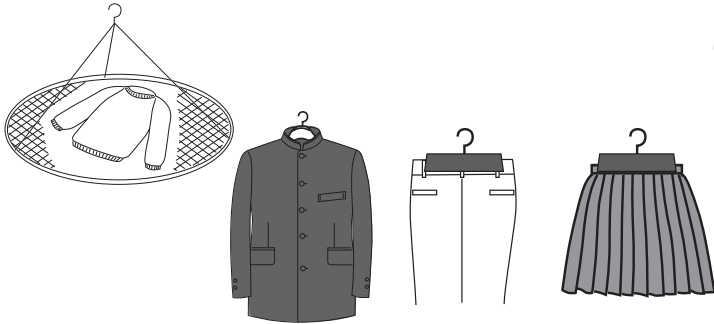
- おしゃれ着用液体中性洗剤 (毛・絹用)
液体洗剤以外は使用しないでください。
漂白剤は使用しないでください。

衣類の干しかた

風通しの良い日陰に干してください。

● ウール、アンゴラ、カシミアのセーター

形を整えて裏返しして、平干しをしてください。



● 学生服、ブラウスなど

- ・ 形を整えてハンガー干しをしてください。
- ・ ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてお使いいただくと、型崩れしにくくなります。

● スラックス、スカート

形を整えてハンガー干しをしてください。伸びやすいものは、平干ししてください。

自然乾燥の記号

 つり干し	 ぬれ つり干し	 日陰の つり干し	 日陰のぬれ つり干し
 平干し	 ぬれ 平干し	 日陰の 平干し	 日陰の ぬれ平干し

仕上げかた

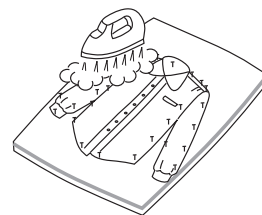
● スチームアイロンで形を整える

スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをかけ、形を整えます。

● 縮んでしまった場合

衣類を元の寸法に広げてまち針を打ち、スチームアイロンを浮かせた状態で、スチームをたっぷりかけ、そのままの状態乾燥させます。

※洗濯前に型紙を取っておくと便利です。



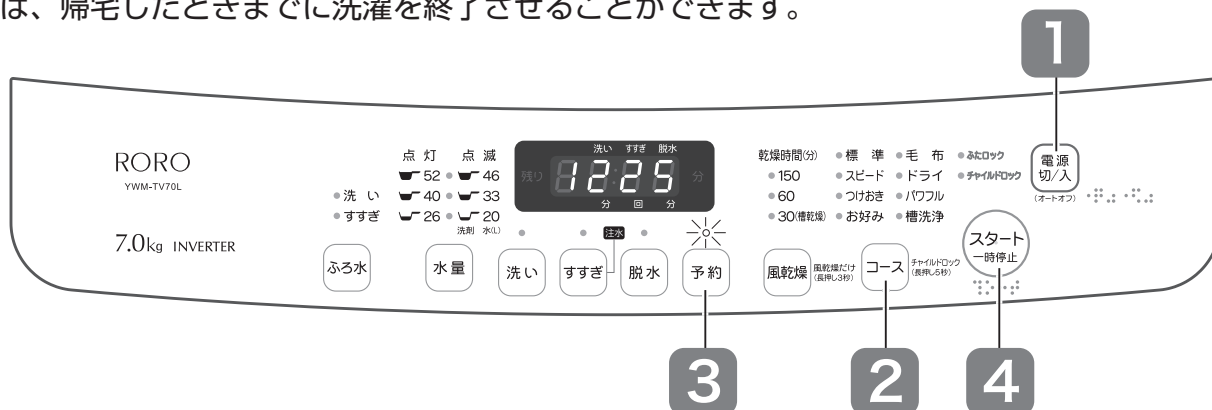
アイロンを掛けることができる。点の数はアイロンの底面温度の上限を表す
「・・・」は 200℃(高温) まで
「・・・」は 150℃(中温) まで
「・」は 110℃(低温) まで

アイロン掛けはできない

いろいろな設定

洗濯終了時間を予約する

洗濯終了までの時間を、1～24時間後までの範囲で設定できます。
ただし、洗濯時間より短い時間は設定できません。出かける前に洗濯終了時間を設定しておけば、帰宅したときまでに洗濯を終了させることができます。



衣類の仕分け・前処理 (☞ 11-12 ページ)

洗濯物を入れる

水栓を開ける

電源を入れる を押す

コースを選ぶ を押し目的のコースを選ぶ

洗濯設定の変更をする (☞ 13-14、18 ページ)

予約をする を押して予約終了時間を設定する。

予約終了時間の設定 (☞ 22 ページ)

例) 13 時間後に設定した場合

スタートする を押す



洗剤を入れる

表示目安に合わせて (☞ 16 ページ)

必要に応じて柔軟剤を入れてください。

ふたを閉める 予約時間に合わせて、給水され洗濯が始まります。

洗濯終了。洗濯物を取り出す ブザーが鳴って操作パネル部に「End」表示されます。

水栓を閉める

お手入れする (☞ 27-29 ページ)

お願い

- 色移りしやすい衣類は、一緒に予約洗濯しないでください。
- 電源プラグを抜いたときや、停電したときは予約設定が取り消されます。
- 柔軟剤を投入する場合、濃縮タイプの柔軟剤は2倍の量の水で薄めてから使用してください。また柔軟剤を約12時間以上入れたままにしないでください。固まってしまうことがあります。

注意：

1. **予約** を押すごとに、予約終了時間の設定が、1 時間単位で変更できます。

洗濯時間により最初の表示が変わります。

例えばつけおきコース（所要目安時間 1 時間 36 分）は、洗濯終了までに 1 時間以上要するため最短表示時間は 2 時間になります。

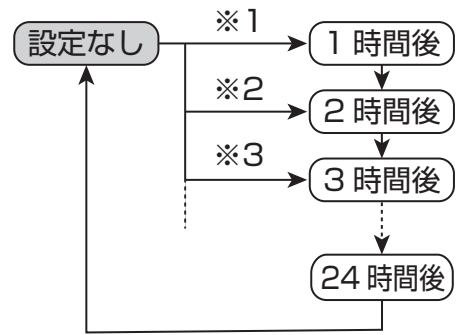
● **ご注意**

洗濯物の量、水道水圧、排水状況などで運転時間は変動します。表示された残り時間は目安としてお使いください。

	洗濯時間	最初の表示
※ 1	45 分以内	1 (時間後)
※ 2	46 分～ 1 時間 45 分	2 (時間後)
※ 3	1 時間 46 分～ 2 時間 45 分	3 (時間後)
⋮	⋮	⋮

2. **スタート** 一時停止 を押す。ふたを閉めて、予約完了。

● 予約時間が点灯し、予約ランプが点滅します。



● **設定した内容の確認**

予約中に **予約** を押します。選択したコースの設定内容が表示されます。（洗い・すすぎ・脱水）

● **設定した内容の取り消し**

電源 切/入 を押して、電源を切ります。

● **設定した内容の変更**

電源 切/入 を押して、一度電源を切ります。もう一度電源を入れ、再設定してください。

ふろ水の設定

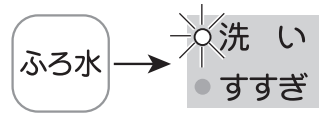
標準コース・スピードコース

● 標準とスピードコースは「洗い」のみの設定で、「すすぎ」の設定は自動ではできません。

ふろ水ボタンを 1 回押し、洗いの設定をします。

ふろ水ボタンを 2 回押しと解除され消灯ます。

● 標準コースとスピードコースで「すすぎ」もふろ水を使いたいときは



① **すすぎ** ボタンを押して、すすぎを 2 回以上（ため又は注水）と設定

② **ふろ水** ボタンを 2 回押しと、「洗い」と「すすぎ」の設定ができます。

つけおきコース・毛布コース・パワフルコース

● ふろ水ボタンを押す毎に、「洗い」、「洗い・すすぎ」、「ふろ水利用なし」（ランプ消灯）に切り替わります。

お好みコース（すすぎの設定により変わります。）

● **すすぎ 1 回設定**： ふろ水ボタンを押す毎に、「洗い」、「ふろ水利用なし」（ランプ消灯）に切り替わります。

● **すすぎ 2 回設定**： ふろ水ボタンを押す毎に、「洗い」、「洗い・すすぎ」、「ふろ水利用なし」（ランプ消灯）に切り替わります。

いろいろな設定

洗濯～風乾燥までを自動でする・・・洗濯物は2kgまで

「風乾燥」はヒーターを使わず、脱水槽の遠心力と通風口から取り込んだ空気で洗濯物の水分を飛ばします。これにより部屋干しの乾燥時間を短縮できます。



※風乾燥時の洗濯物の最大容量は2kgです。その際の洗濯の最大容量も2kgまでです。

洗濯のしかた

1

衣類の仕分け・前処理 (☞ 11-12 ページ)
洗濯物を入れる
水栓を開ける
電源を入れる を押す

2

コースを選ぶ を押し目的のコースを選ぶ
最初の設定は標準コースになっています。

3

風乾燥を設定する を押し、30分・60分・150分から時間を選ぶ
洗濯設定の変更をする (☞ 13-14、18 ページ)

4

スタートする を押す

5

洗剤を入れる
表示目安に合わせて (☞ 16 ページ)
必要に応じて柔軟剤を入れてください。

6

洗濯終了。洗濯物を取り出す
水栓を閉める
お手入れする (☞ 27-29 ページ)
ブザーが鳴って操作パネル部に「End」表示されます。

風乾燥してはいけないもの

- 型崩れ・しわが気になるもの
 - ・絹や革製品・ウールなど
 - ・ブラウスや綿100%シャツなど
 - ・掛け布団・毛布など
 - ・防水性のもの
- 吊り干し・平干し、ドライなどの表示があるもの



運転内容の変更（単独の設定）

洗い・すすぎ・脱水・風乾燥のみを個別で使用するときの設定です。洗濯後に脱水のみを行いたいときなどに便利です。

「洗い」のみを設定する

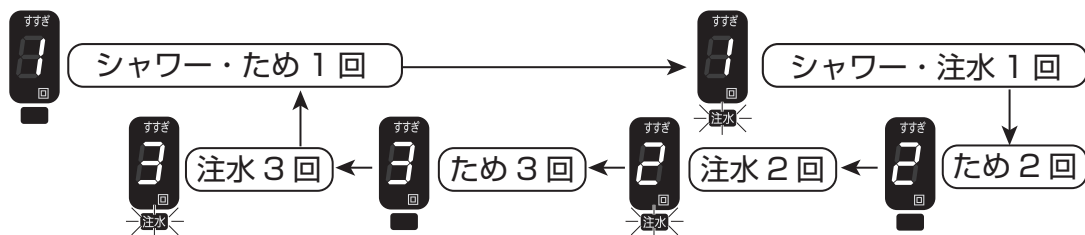
洗い

ボタンを長押しすると、ボタンの上のランプが点灯します。
洗いボタン押すごとに、洗いの時間を1分～20分まで設定できます。
設定後に、ふたを閉めてスタートを押してください。

「すすぎ」のみを設定する

すすぎ

ボタンを長押しすると、ボタンの上のランプが点灯します。
すすぎボタン押すごとに、下図のようにすすぎの回数と方法を設定できます。
設定後に、ふたを閉めてスタートを押してください。



「脱水」のみまたは「排水」のみを行う場合

脱水

ボタンを長押しすると、ボタンの上のランプが点灯します。
脱水ボタン押すごとに、脱水の時間を1分～9分まで設定できます。
設定後に、ふたを閉めてスタートを押してください。
排水のみを行う場合、「脱水」のみを設定し、洗濯槽回転が開始時、一時停止してから電源を切ってください。

「風乾燥」のみを設定する（風乾燥は2kgまでです）

風乾燥

ボタンを長押しします。
風乾燥ボタン押すごとに、風乾燥の時間を30→60→150分から選択できます。
選択後に、ふたを閉めてスタートを押してください。

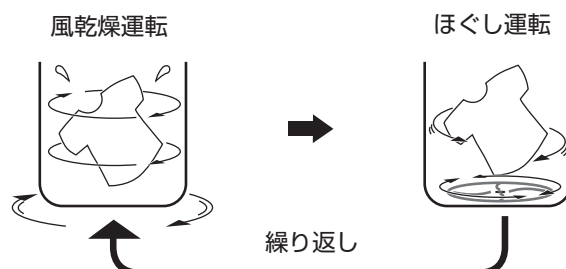
風乾燥の特徴とご注意

- 部屋干し特有の嫌なニオイが抑えられます。
- 化繊 2.0kg 以下なら、約3時間の干し時間でほぼ乾燥できます。

■ 通常の場合



■ 風乾燥した場合



- タイマー式脱水のため、洗濯量にかかわらず運転を終了し乾き具合が異なることがあります。
- 風乾燥の通風口はふたにあります。ふたの上に物を置くと乾き具合が異なる場合があります。

便利な使いかた

のり付け・・・のり付けできる衣類の量：500 g以下

1


のり付けしたい衣類を入れる
水栓を開ける

2

電源を入れる  を押す

標準コースで  3分  1分
 20L に設定 ※すすぎは解除する

3

スタートする  を押す
ふたを閉める

4

給水が終了し洗濯が始まったら一時停止し、洗濯のりを入れる。
ふたを閉め、再スタートする

5

洗濯物を取り出す ブザーが鳴って操作パネル部に「End」表示されます。
水栓を閉める

6

のり付け後は「水量 52L」で【洗い 5分】【脱水 1分】の運転を
してください。※すすぎは解除する
洗濯・脱水槽を洗うことで、のりが残ることによる故障を防ぎます。

洗濯のしかた

終了時の電子音の設定

運転終了をお知らせする電子音を、鳴らないように設定できます。

(初期設定は「電子音あり」)

電源を入れる  を押す





を約 5 秒間押して、運転を開始する


- 電子音が“ピー”と鳴ると、運転終了時お知らせ音は鳴りません。
- 洗濯はそのまま継続されます。
- 運転終了後に、自動的に「電子音あり」に戻ります。運転終了の電子音を消すには、都度設定が必要です。
- 運転開始後に「電子音あり」の設定に戻すには、1度電源を切ってください。再度洗濯運転の設定が必要です。

槽乾燥（洗濯・脱水槽を乾燥する）

1

洗濯物を入れずに、 を押す
 を 3 秒長押しして、
風乾燥の時間を 30 分に設定する

2

ふたを閉め、 を押す

- 残り時間（分）を表示します。
- 槽乾燥の終了
ブザーが鳴って操作パネル部に「End」表示されます。

槽洗浄（洗濯・脱水槽を洗う）

■洗濯機は使用期間が長くなると、洗濯・脱水槽に汚れや黒カビが発生することがあります。
通常は 2 か月に 1 度（粉末合成洗剤使用時は 1 か月に 1 度）を目安に槽洗浄を行ってください。

1


市販の塩素系漂白剤を準備する
水栓を開ける

2

電源を入れる  を押す
コースを選ぶ  を押し、
槽洗浄を選ぶ

●残り時間「12H」が表示される。

3

スタートする  を押す
ふたを閉める

- 給水が終了し洗濯が始まったら一時停止し、ふたロックの解除後、塩素系漂白剤 300ml を入れる。ふたを閉め、再スタートする。

4

洗浄終了
ブザーが鳴って操作パネル部に「End」表示されます。

- 市販の漂白剤の説明書をよくお読みいただきご使用ください。
- 衣類は入れないでください。
- 連続して、槽洗浄運転を行わないでください。故障のおそれがあります。
- 汚れがひどい場合や黒カビが発生してしまった場合は、市販の洗濯槽クリーナーをご使用ください。

本体・槽のお手入れ

本体・槽の清掃

本体の清掃

- よく絞ったやわらかい布で拭く
汚れが落ちにくい場合は薄めた中性洗剤でふき取ってください。さらによく水拭きし、最後に乾いた布で拭いてください。
- 化学ぞうきんを使うときは、注意書きに従ってください。

ステンレス槽のサビの対応

- 市販のクリームクレンザーをスポンジにつけてサビを取り除く
金属たわしなどは使わないでください。表面を傷つけさびやすくなります。
- イオウ成分の入った入浴剤入り風呂の残り湯は使わないでください。
- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯槽に入れたままにしないでください。

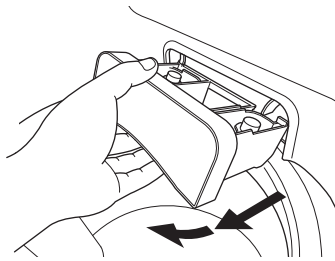


警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。またぬれた手で抜き差ししない。
- シナー、ベンジン、ガソリンなどは使用しない。

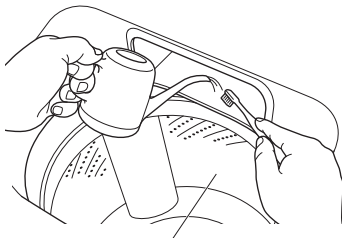
洗剤投入ケース

- ① 洗剤投入ケースをはずす
手前に引きだしてから、斜め上に引き抜きます。



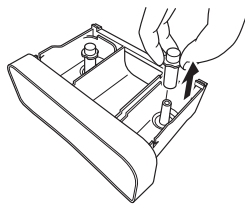
- ② 洗剤投入ケース挿入口内部の掃除

洗濯槽の外に水が飛び出ないように注意してください。



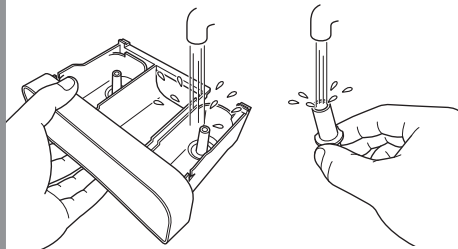
飛散した水は拭き取る

- ③ 洗剤投入ケースのキャップをはずす

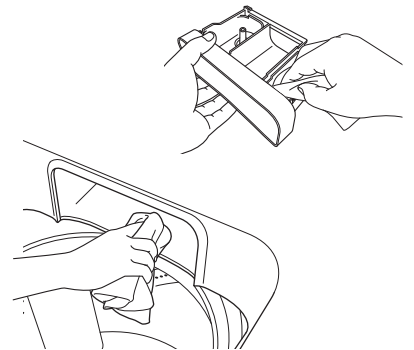


- ④ キャップの裏側・本体をよく洗う

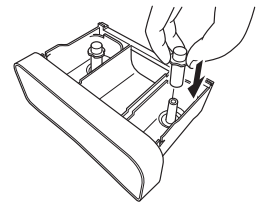
柔軟剤や洗剤がこびりついたときは、約40℃のお湯で洗うと落ちやすくなります。



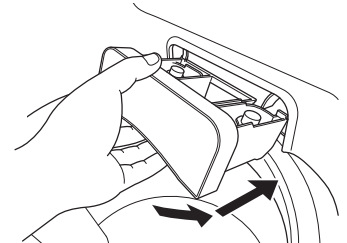
- ⑤ 洗剤投入ケース本体内側の水をよくふき取る



- ⑥ 2本のキャップをしっかりと押しつけて取り付ける



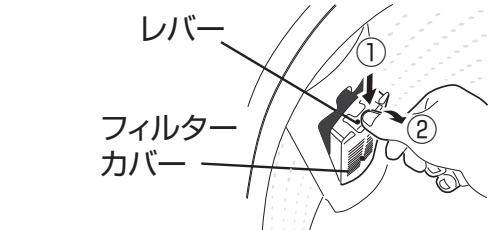
- ⑦ 洗剤投入ケースを少し斜め上から差し込み収納する



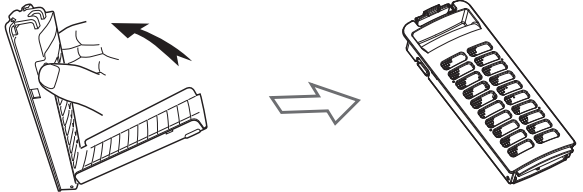
各部のお手入れ

糸くずフィルターの清掃

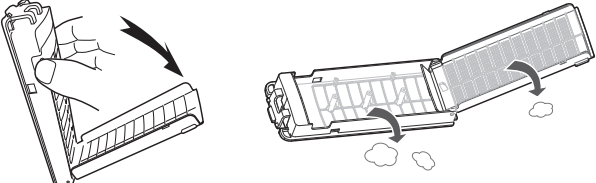
1 フィルターカバーをはずす
①レバーを押しながら②手前に引きます。



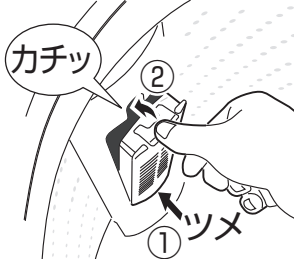
4 フィルターを取り付ける



2 フィルターを開ける
フィルターカバー両端のストッパーからフィルターを開けます。



5 フィルターを取り付ける
カバー下の①ツメを挿入し②レバーがカチッと音がするまで押し込む。



3 フィルターの掃除
たまった糸くずを取りだして、水できれいに洗います。


給水口の清掃

給水口にゴミがたまると、水の出が悪くなります。水の出が悪くなったら清掃してください。

1 水栓をしめる

2 洗い 運転を行い、給水ホースの水を抜く
10秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぎます。

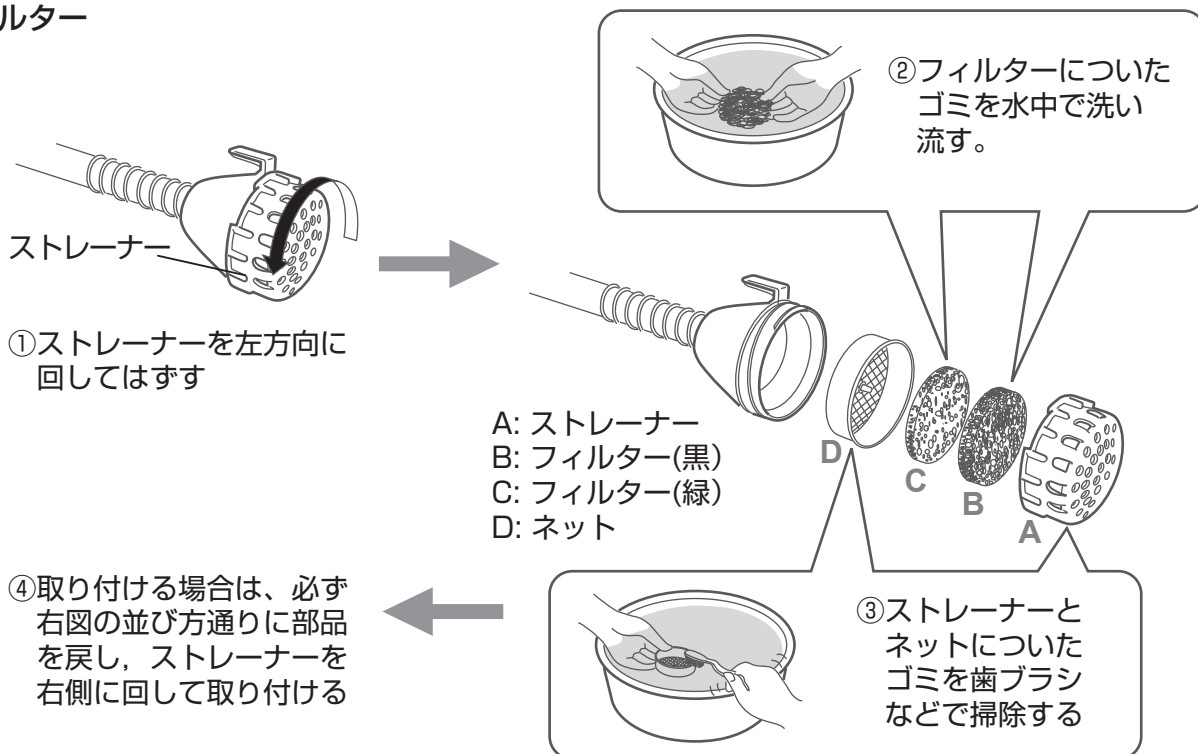
3 給水ホースをはずし、給水口内の青いフィルターキャップの水あか、さびなどの汚れを歯ブラシなどで取り除く



各部のお手入れ

ふる水吸水フィルター・ホース

■フィルター




■ホース内部

ホースの中に水を流し込み、内部のゴミを洗い流します。

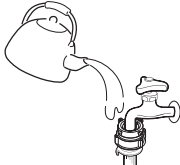
- 汚れが落ちない場合は、約 100mℓ の台所用洗剤を溶かした 5L の水に、ふる水吸水ホースを約 1 時間つけたあと、水洗いをしてください。

もしもの場合

水抜き (引越し・凍結の防止)

- 1 水栓をしめる
- 2 **洗い** 運転を行い、給水ホースの水を抜く
10 秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぎます。
- 3 **脱水** 運転を行い、洗濯・脱水槽の残水を排水する
- 4 給水ホースの水栓蛇口側をはずして、ホース内の残水をバケツなどに排水する

つぎの洗濯まではずしたままにする。

凍結してしまったら

- 1 給水ホースの接続部 (水栓側と本体側) に 50℃ 以下の温水をかける
水が飛び散る場合がありますので、タオルなどをあててください。床がぬれて困る場合は、蒸しタオルで包んでください。

- 2 給水ホースを外し、50℃ 以下の温水につける
- 3 50℃ 以下の温水を約 1 リットル洗濯・脱水槽に入れ、10 分間そのままにする
- 4 給水ホースを接続し、水栓をあけて運転し、給水と排水ができるか確認する

据え付けについて

(施工は必ず、お買い上げの販売店か施工業者にご依頼ください)

① 設置場所

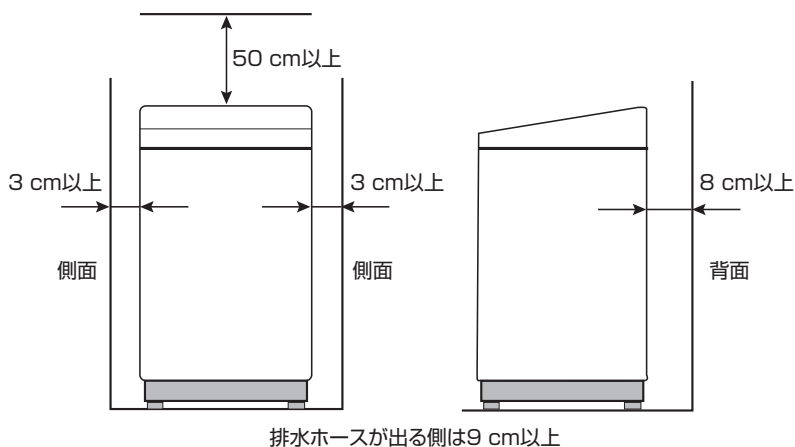
■ 丈夫な床に据え付けてください。

次の場所には設置しないでください

- 直射日光の当たる場所
- 屋外など冬期に凍結のおそれのある場所
- 給水・排水のできないところ
- 風雨にさらされる場所
- 湿気の多いところ
(浴室には絶対に据え付けない)
- じゅうたんの上など (故障の原因)
- タイルなどすべりやすい場所

設置するときの寸法関係

- 本体は前面を開放して、側面や背面は右図の寸法以上離してください。
- 排水ホースが出る側は壁まで 9 cm 以上離してください。振動や音を防ぐためです。
- ふろ水吸水ホース収納フックを取り付ける側は 13 cm 以上離してください。



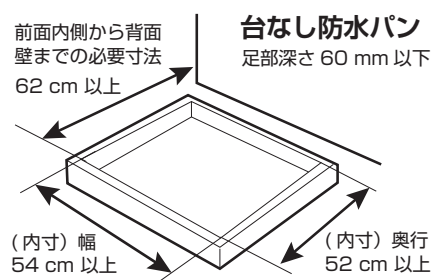
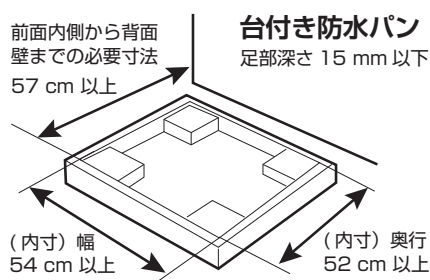
防水パンについて

- 万が一の水漏れにそなえ、防水パンの使用を強くおすすめします。
- 防水パン周囲の壁部分に脚が乗り上げないようにしてください。(振動、異音、転倒のおそれがあります。)
- 防水パンが設置されておらず、床が防水でない場合、洗濯機用トレイをご使用ください。

■ 防水パンサイズについて

(参考)

防水パンサイズ、壁までの設置寸法を確認してください。脚を載せる台がある台付き防水パンと台なし防水パンで、設置寸法が異なります。

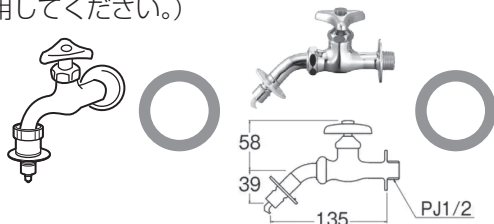


排水ホースが横から出るときは、+9 cm で内寸幅が 63 cm 必要です。

水栓の確認

洗濯機用の専用水栓

(日本電機工業会規格 JEM1206 に準拠した水栓を使用してください。)

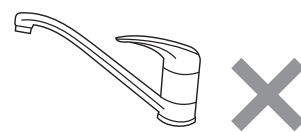


横水栓



取付不可能な水栓

(自在水栓、万能ホーム水栓、ワンタッチ水栓等)



- 水栓出口先端は平面で長さは 10mm 以上必要です。
- 給水ホースを取り付ける前に、必ず水栓接続部分を確認してください。(汚れ、サビ、傷は水漏れの原因になります。取り除けない場合は、新しい水栓に交換してください。)

据え付けについて

②排水ホースの付け替えと底カバーの取付

付け替え 排水口が洗濯機の真下にある場合は次ページを参照ください。

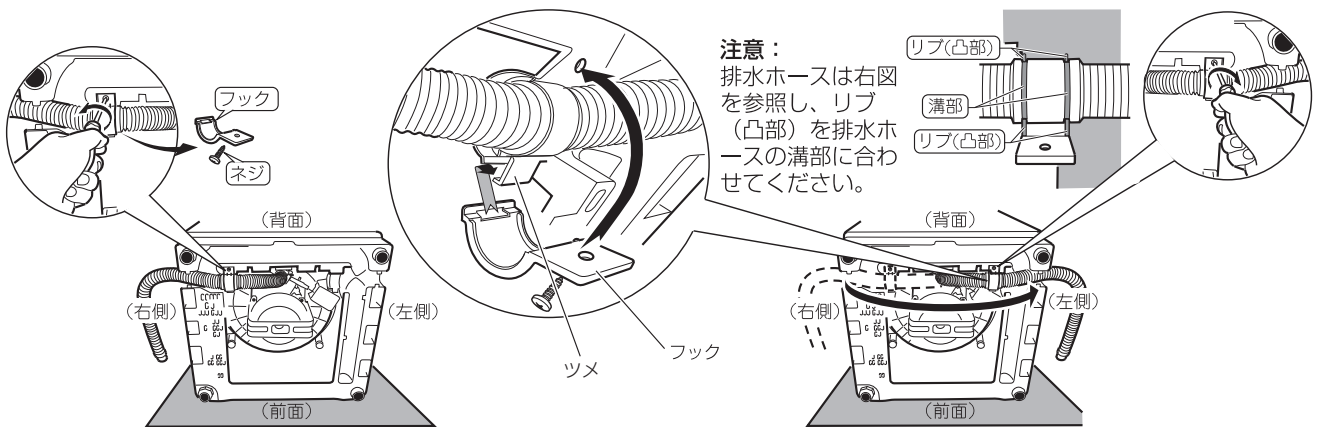
- 工場出荷時は、下図 **1** のように本体の下面の凹部に排水ホースがセットされています。設置状況に合わせ **2**、**3**、**4**、**5** のように、排水ホースの出口をセットしなおしてください。
- この作業は床にやわらかい布や、段ボールなどを敷き、前面が下になるように倒し、行ってください。



※排水ホースの長さが足りない場合など、ホースバンドの取付位置を変えることで、より長い取り回しが可能です。

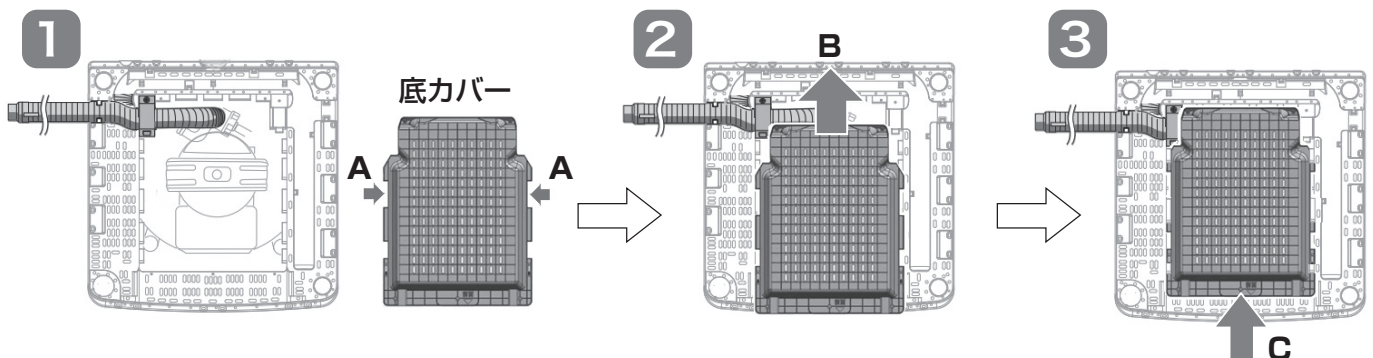
お願い

- **5** の取り回しの場合、上図 **1** の本体右側に付いているフックの上部ネジを外し、上図 **5** の本体左側に付け替えてください。下図の注意事項に留意し、きちんと固定しないと、排水ホースの破損による、水漏れの原因となります。
- 排水ホースをたるませたり、ねじったりしないでください。
- 排水ホースは本体底面とこすれないようにしてください。



底カバーの取付

- 下図 **1** のように製品下面の凸部（矢印 A 部）を合わせるようにはめ込みます。
- 下図 **2** のように、はめ込みができれば、矢印 B の方向に『カチッ』と音がするまで引き上げてください。
- 下図 **3** のように、付属のネジで矢印 C 部を締め付けて底カバーを固定してください。

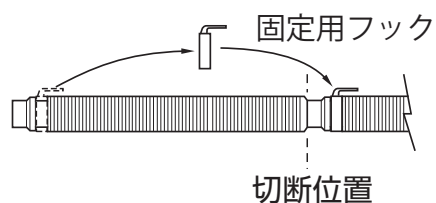


ホースが長すぎてたるむとき

排水ホースが長すぎるとき、蛇腹のない平らな部分で切断できます。

ホースの固定用フックを付け替えてください。

※排水ホースは長すぎると排水性能が低下することがあります。



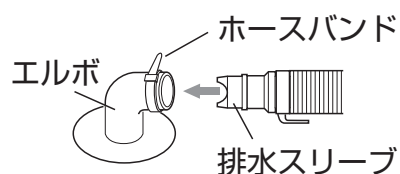
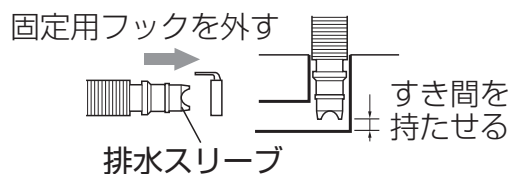
排水口に差し込む

- 排水ホース先端の固定用フックをはずし、付属品の排水スリーブを取り付けて、排水口に差し込む

排水スリーブは排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないように、すき間を持たせるためのものです。必ず取り付けて使用してください。

- 排水口がエルボの場合

排水ホースの先端部をエルボにしっかりと差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。差し込みができないときは、排水スリーブをはずしてください。

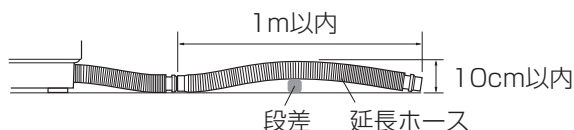


ホースを延長する場合

- 延長ホースの先端部をしっかりと差し込み、確実に固定してください。

- 市販の「洗濯機用排水延長ホース」をご使用ください。
- 延長ホースの長さ、段差を越える場合の高さは右側の表に従ってください。

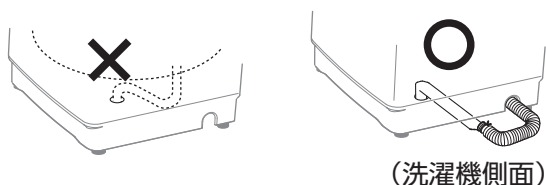
ホースの状態	ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	10 cm 以内	1 m 以内
途中で高くない場合	—	3 m 以内



洗濯機の真下に排水口がある場合（別売の真下排水パイプをお買い求めください。 6 ページ）

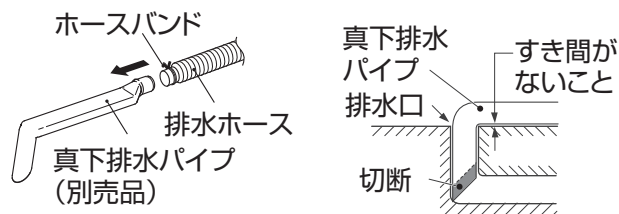
- 排水ホースに真下排水パイプを取り付ける

排水ホースを直接排水口に差し込まないでください。

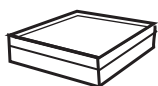


- 真下排水パイプを排水口に差し込む

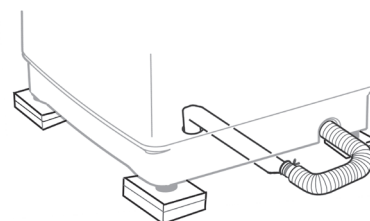
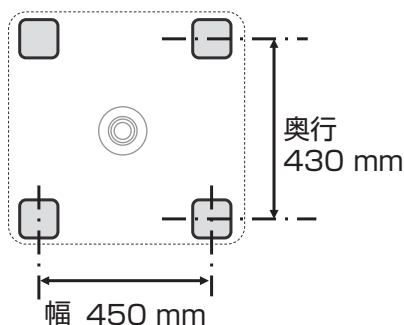
排水口のフチが平らであることを確認してください。真下排水パイプが長くて排水口に垂直に入らない場合は、先端部を切断してください。



- 底カバーを取り付けて真下排水を行う場合は、市販の高さ調節脚をお買い求めいただき、右図のように設置してください。



市販の高さ調節脚
※高さ25 mm以上



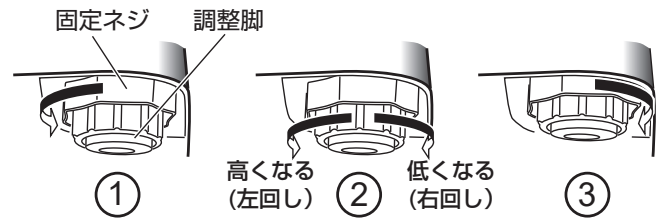
据え付けについて

③水平を確認する がたつきのない設置

がたつきがあるときは、右手前 1 カ所の高さ調整脚を回して調整する

- ① 固定ねじをゆるめる（左回し）
- ② 調整脚を回して、脚の高さを調節する
- ③ 固定ねじで確実に固定する（右回し）

確実に締め付けしないと振動の原因になります。



洗濯機の対角を押して、がたつきがないか確認する

- 調整脚で水平が出ないときは板材などのスペーサーで調整してください。

④給水ホースの接続

給水ホースと洗濯機の接続

給水ホースは付属品の新品を取り付けてください。古いものを使うと水漏れの原因になります。

1. 給水ホースのナットを水平に右に回して給水口にしっかり締め付ける。
2. ゆっくりホースを引いてしっかり付いたか確認する。
3. 洗濯の開始時、終了時、給水ホースの接続部分に水もれがないか確認する。

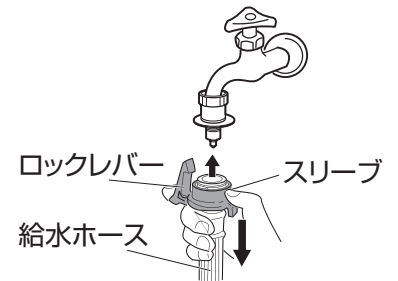
- 給水ホースのナットを水平でなく斜めに締めると、給水口のねじが壊れる場合があります。



水栓と給水ホースの接続

洗濯機専用水栓の場合

1. スリーブを引き下げ、水栓に給水ホースを挿入し、専用水栓のつばにロックレバーをはめる。（給水つぎ手は不要です。）
2. 挿入したあと、給水ホースを上下に引っ張ってはずれないか確認する。

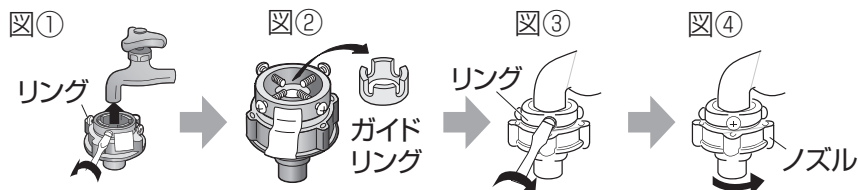


洗濯機専用水栓でない場合

①給水つぎ手を水栓に取り付ける。

（リングのラベルはまだはがさないでください）

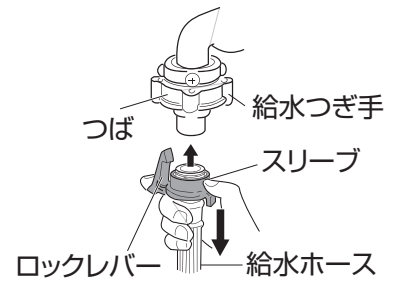
1. リングのネジ（4本）をゆるめる。（図①）
2. 水栓出口の径が大きい場合、リングのねじ（4本）をゆるめて、中のガイドリングを取りはずす。（図②）水栓出口の先端が平面でないと、水もれの原因になります。



3. 水栓出口に垂直に押しつけ、水栓出口がリングの中心となるよう、リングのねじ（4本）を均等にしっかり締め付ける。（図③）
4. リングに貼り付けているラベルをはがし、ノズルを右に回して、しっかり締める。（図④）
（以前も給水つぎ手を使用していた場合、水漏れのおそれがあるので蛇口の同じ位置にねじを固定しないでください。）

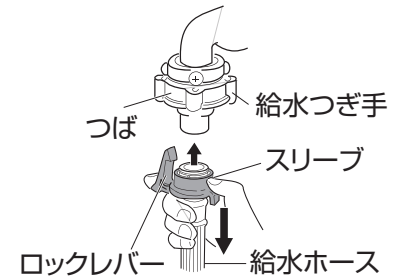
②給水つぎ手と給水ホースの接続

1. 給水ホースのスリーブを引き下げ、給水つぎ手に差し込んでスリーブを離す。ロックレバーが給水つぎ手のつばに接合されていることを確認する。
2. 給水ホースを下に引いてはずれないか確認する。
3. 給水ホースが曲がったりねじれたりしていないかを確認する。



給水ホースのはずしかた

1. 水栓をしめる。
2. **洗い** 運転を行い、給水ホースの水を抜く。
10秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぎます。
3. ロックレバーを押しながら、スリーブを引き下げ、給水ホースをはずす。



⑤アースについて

■コンセントにアース端子があるとき

アースの先端を確実にアース端子に接続してください。

■アース工事について

安全にご使用いただくため、D種接地工事が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

(工事費は本体価格に含まれていません。)



警告

- 必ずアースをする
アースをしないと感電の恐れがあります。
- 水道管、ガス管には接続しない
感電・爆発の原因になります。
- 電話線や避雷針のアースには接続しない
感電の原因になります。

⑥電源 (コンセント) について



- 定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使用。(タコ足配線をしない。延長しない。)
- 本体や、周囲のモノでコードを挟まない。(コードを傷つけない。)

⑦試運転について

1. 水栓を開く。
→水栓や給水口から水漏れがないか確認してください。
2. 洗濯物は入れないで、**電源切/入** を押し、**スタート一時停止** を押す。
→パルセーターが回転したら、ふたを閉めてください。
3. 洗濯が始まり、ふたがロックすることを確認する。(給水し運転開始までは時間がかかります)
→異常音や、水漏れがないか確認してください。
4. **スタート一時停止** を押し、ふたロックが解除し、ふたが開くことを確認する。電源を切り、再び電源を入れる。
5. ふたが閉まっていることを確認し、**脱水** を長押し、**スタート一時停止** を押す。
ふたロックが作動し、ふたが開かないことを確認する。
→排水が始まるので、排水ホースから水漏れがないか、排水に問題がないか確認してください。
6. 約 3 分間運転をする。
→異常音や、異常振動がないか確認してください。
7. **スタート一時停止** を押し、一時停止する。
→フタロックが解除されてフタが開くか確認してください。
8. **電源切/入** を押し電源を切る。

故障かな？！と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。それでも正常に戻らないときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご連絡ください。

こんなとき	お調べいただくこと
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ● ご家庭のブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● 電源  ボタンは押しましたか。 ● スタート  ボタンは押しましたか。 ● 予約運転中ではありませんか。(P. 21 ページ)
水漏れする	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓の形状は適していますか。(P. 30 ページ) ● 給水つぎ手リングのねじやノズルがゆるんでいませんか。(P. 33 ページ) ● 給水ホースのナットがゆるんでいませんか。(P. 33 ページ) ● 付属品と異なる給水ホース／給水つぎ手を使用していませんか。(P. 33-34 ページ) ● 給水ホースがはずれたり、破れたりしていませんか。 ● 排水ホースが排水口からはずれていませんか。(P. 32 ページ)
異常音が出る 振動が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯機が傾いたり、ガタついていませんか。(P. 33 ページ) 据え付けが不安定な場合、脱水の振動や音が大きくなります。 ● 洗濯物が片寄っていませんか。 片寄ると脱水時の振動が大きくなります。 ● ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ● 給水ホースが壁などに接触していませんか。 ● 排水ホースは (P. 31-32 ページ) <ul style="list-style-type: none"> ① 正しく接続固定されていますか。 ② 先端がはずれていませんか。 ③ ホースのたるみが本体に当たっていませんか。 ● 電源コードやアース線が本体に接触していませんか。
洗剤・柔軟剤 投入ケースに 粉末洗剤が残る	<ul style="list-style-type: none"> ● 粉末合成洗剤ではなく粉石けんの場合は、粉石けんの説明書をお読みいただき、正しくお使いください。(P. 15 ページ) ● 洗剤・柔軟剤投入ケース内が濡れたまま粉末洗剤を投入していませんか。 ● 予約洗濯する場合、洗剤が固まって一部残ることがあります。 ● 水栓は全開していますか。水圧が低すぎると洗剤の流れが悪くなります。
液体洗剤が洗濯 槽に流れ出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗剤・柔軟剤投入口のキャップのつばの高さ以上に入れ過ぎると、洗濯槽に流れ出ます。(P. 15 ページ)
ふたが開かない	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転中は、ふたロックが作動します。(P. 10 ページ) ふたロックランプ が点灯していませんか。 ● 運転中に電源を切ると、ふたロックしたままになります。(P. 10 ページ) ● チャイルドロックを設定しているとふたが開きません。(P. 10 ページ) チャイルドロックランプ が点灯していませんか。

こんなとき	お知らせ表示	お調べいただくこと
ふろ水吸水しない	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓を開けましたか。 ● 使い始めは、水道水でコース運転してください。 ● ふろ水ポンプが動いてから、給水されるまでに3分程度かかります。 ● コースを選んでからふろ水(ふろ水)を押しましたか。 (☞ 17-18、21-22 ページ) ● ふろ水吸水フィルターが水面から浮き上がっていませんか。 ● ふろ水吸水つぎ手をふろ水吸水口に確実に差し込んでいますか。 (☞ 9 ページ) ● ふろ水吸水フィルターにゴミが詰まっていますか。(☞ 29 ページ) ● ホースの破れ・変形はありませんか。 ● 入浴剤の種類によっては給水されない場合があります。 ※発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤など ● 運転途中でふろ水がなくなった場合、ふろ水ポンプが作動してから10分から15分で自動で水道水に切り替わります。

下記のような場合は故障ではありません。

初めて使用するときに排水ホースから水が出る	● 工場での性能テスト時の残水です。
運転の途中で止まる	● 洗い、脱水、給水、排水などの運転切り換え時、一時的に数秒止まる場合があります。
運転切換え時に音がする	● 洗濯機内部で運転切換え時に、弁などがガチャッという音がします。
排水時に音がする	● 排水経路で水と空気が混じり合うためにポコポコという音がします。
洗濯物の量に対し水量が合わない	● 洗濯物によっても自動計量水量は異なります。水量が合っていないと感じられる場合は、スタートを押す前に、水量ボタンで手動で設定してください。
すすぎからスタートしても給水が始まらない	● 洗濯・脱水槽に水がない場合でも脱水から始まり、一定時間の脱水後に給水、すすぎとなります。
脱水の途中ですすぎになる	● 脱水時に洗濯物の片寄りがあると、注水してすすぎを行い片寄りを自動修正します(最大3回)。片寄りが直らない場合は、運転を停止します。
脱水が不十分	● 洗濯物の量や材質によって脱水状態は変わります。脱水が不十分と感じられる場合は、再度脱水を行ってください。
残時間表示が正確でない	● 洗濯物の量、水道水圧、排水状況などで運転時間は変動します。表示された残り時間は目安です。
ラジオに雑音が入る テレビに線が出る	● ラジオ、テレビを洗濯機から離してください。

こんな表示がでたときは

ご使用中に異常が生じ、操作パネルに下記のお知らせ表示がでた際は、下記のご対応に従ってください。それでも正常に戻らないときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご連絡ください。

お知らせ表示	ご対応いただくこと
E1	<ul style="list-style-type: none"> ● ふたを確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ①開いていませんか。 ②完全に閉まっていますか。 ③異物が挟まっていますか。
E3	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水ホースを確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ①ホースを横にかけたままになっていませんか。 ②正しく取り付けられていますか。(P.31-32 ページ) ③つぶれたり凍結していませんか。 ④先端が水につかっていますか。 ⑤途中が高くなっていますか。(P.32 ページ) ⑥長すぎませんか。(P.32 ページ) ● 排水口や排水ホースに糸くずなどが詰まっていますか。
E4	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓は全開していますか。 ● 給水口の青いフィルターキャップにゴミがたまっていますか。(P.28 ページ) ● 断水していませんか。 ● 水道や給水ホースが凍結していませんか。(P.29 ページ)
Un	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体がガタついたり傾いた状態で設置していませんか。
UL	<ul style="list-style-type: none"> ● ふたがきっちり閉まっていますか。

お知らせ表示に上記以外の「E●●」が表示されたときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご連絡ください。

仕様

本体			
種類	全自動電気洗濯機	洗濯方式	うず巻式
定格電圧	100 V	標準水量 (約)	52L (標準コース時)
定格周波数	50/60 Hz 共用	水道水圧	0.03 ~ 0.8 MPa
標準洗濯容量	7.0 kg	運転音 (約)	洗い時 : 38 dB / 脱水時 : 43 dB
標準脱水容量	7.0 kg	外形寸法 ※ 1	幅 575 × 奥行 543 × 高さ 992 (mm)
定格消費電力	350 W	本体質量 ※ 2	34 kg
標準使用水量	98L (標準コース時)	電源コードの長さ	1.9 m

●標準洗濯・脱水容量は、JIS (日本産業規格) で規定された布地で乾燥状態の場合です。
●運転音は、一般社団法人 日本電機工業会自主基準「洗濯機性能評価基準」による表示です。

※ 1 幅 : 手掛け及び排水ホース含む・奥行 : 本体・高さ : 給水ホース取付部含む

※ 2 底カバー、給水ホースなどを除く

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年変化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体におこなっています。

【製造年】（本体に西暦 4 桁で表示してあります）



【設計上の標準使用期間】7年
設計上の標準使用期間を超えてお使い
いただいた場合は、経年劣化による発火・
けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は無償保証期間と異なります。また一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件 JIS C 9921-4 による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相 100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ~ 0.8MPa
	給湯・給水温度	20 ± 15℃
使用時間 および回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回 × 365日 = 547.5回 / 年

経年劣化とは

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

修理サービスについて

●保証書（裏表紙）

「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

●保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●補修用性能部品の保有期間 6 年

この商品の補修用性能部品は、製造元が製造打ち切り後 6 年保有しています。注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼される時

保証期間中は

1. 内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。）電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。

2. 保証期間を過ぎているときはお買い上げの販売店または「お客様相談室」にご相談ください。

修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 保証期間内であっても、お客様の誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

衣類の補償等、製品の修理以外で責任はご容赦ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料：

診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代：

修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料：

お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

●その他

商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

修理サービスについてご不明な点は、下記のお問合せ先またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

<商品に関するお問合わせ>（無料）

TEL 0120-258-260

受付時間：午前 10 時～午後 7 時（元日のみ休日）

<出張修理のご依頼>

TEL 0570-666-533

受付時間：午前 10 時～午後 8 時（元日のみ休日）

●外国での保証

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can no be used in any other countries.No servicing is available outside of Japan.

全自動電気洗濯機 保証書

出張修理

品番	YWM-TV70L
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より本体 1年間
お買い上げ店 住所・店名・電話	

株式会社ヤマダホールディングス

〒370-0841

群馬県高崎市栄町1番1号

お客様相談室

TEL 0120-258-260

受付時間：午前10時～午後7時
(元日のみ休日)

出張修理のご依頼

TEL 0570-666-533

受付時間：午前10時～午後8時
元日のみ休日)

修理のお問い合わせに際して、まず<無料修理規定>をおよみください。

【お客様情報】

お名前	
ご住所	
お電話番号	

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書・本体表示の注意書きに従い、正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、本書記載内容の範囲内で無料修理いたします。お買い上げの販売店へ修理を依頼してください。
- ご転居・ご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、お客様相談室へお問い合わせください。
- 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動・引っ越し・輸送・落下などによる故障または損傷。
 - (ハ) 火災・水害・落雷・地震・その他の天災地変、公害・塩害・異常電圧などによる故障または損傷。
- (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用・車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障または損傷。
- (ホ) 本書のご提示がない場合。
- (ハ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入または押印がない場合
4. この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。

- ★保証書にご記入いただいた個人情報、保証期間内のサービス活動、以後の安全点検活動に利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ★この保証書は、明示した期間・条件のもとで修理をお約束するものです。したがって、この保証書により保証書発行者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはお客様相談室へお問い合わせください。
- ★保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の修理サービスについてをご覧ください。
- ★離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理対応を行った場合は実費を申し受けます。

愛情点検



長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 焦げたようなニオイがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 洗濯機に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 水漏れ（ホース・水槽・ホースつぎ手）
- 洗濯・脱水槽がとまりにくい。
- 据え付けが傾いたりぐらぐらする。
- その他、異常・故障がある。

異常があればご使用中止

事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法ではお客様がご使用済みの電気洗濯機を廃棄される場合は収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

【お客様相談室】

TEL 0120-258-260 (無料)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号

受付時間：午前10時～午後7時(休日：元日のみ)